

富山県立大学食堂増築等建築主体工事

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-00	表紙、図面リスト	A-30	【改修】展開図（３）	S-01	構造設計特記仕様（１）
A-01	建築特記仕様書（１）	A-31	【改修】展開図（４）	S-02	構造設計特記仕様（２）
A-02	建築特記仕様書（２）	A-32	【既設】１階建具符号図	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）
A-03	建築特記仕様書（３）	A-33	【改修】１階建具符号図、法チェック図	S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）
A-04	建築特記仕様書（４）	A-34	【改修】２階建具符号図、法チェック図	S-05	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（３）
A-05	建築特記仕様書（５）	A-35	建具表（１）	S-06	鉄骨造標準図（１）
A-06	工事区分表	A-36	建具表（２）	S-07	鉄骨造標準図（２）
A-07	付近見取図、配置図	A-37	建具表（３）	S-08	QLルーフ設計・施工標準図
A-08	求積図（１）	A-38	【既設】１階天井伏図	S-09	中庭棟伏図軸組図
A-09	求積図（２）	A-39	【改修】１階天井伏図	S-10	通路棟伏図軸組図
A-10	外部仕上表	A-40	雑詳細図（１）	S-11	構造部材リスト
A-11	内部仕上表	A-41	雑詳細図（２）	S-12	雑詳細図
A-12	【既設】ビット図	A-42	雑詳細図（３）		
A-13	【既設】１階、中２階平面図	A-43	厨房機器図（参考図）		
A-14	【既設】２階平面図	A-44	厨房機器リスト（参考図）		
A-15	【既設】屋根伏図	A-45	居室法チェック図		
A-16	【改修】１階、中２階平面図				
A-17	【改修】２階平面図	A-51	（解体参考図）既設ライトコート通路シェルター詳細図（１）		
A-18	立面図、断面図（１）	A-52	（解体参考図）既設ライトコート通路シェルター詳細図（２）		
A-19	立面図、断面図（２）	A-53	（解体参考図）既設ライトコート通路シェルター詳細図（３）		
A-20	【既設】矩計図（１）	A-54	（解体参考図）厨房機器平面詳細図		
A-21	【既設】矩計図（２）	A-55	（解体参考図）厨房機器撤去リスト		
A-22	【既設】矩計図（３）	A-56	現況参考写真		
A-23	【改修】矩計図（１）				
A-24	【改修】矩計図（２）	A-61	工事工程表、指定仮設図		
A-25	【改修】矩計図（３）				
A-26	【改修】平面詳細図（１）				
A-27	【改修】平面詳細図（２）				
A-28	【改修】展開図（１）				
A-29	【改修】展開図（２）				

3 土工 工事	種別	A種	B種	C種	D種	建設汚泥から再生した処理土 六価クロム溶出試験	・行う	・行わない
	1 埋戻し及び遺土の材料及び工法等							
	2 建設発生土の処理	・現場内で処理 ・構内指示の場所に堆積 ・構内指示の場所に敷き均し ・構外に搬出し、関係法令に従い適切に処理する。 なお、処理にあたっては「建設発生土情報交換システム」を活用する。 構外指定場所に搬出後 堆積 ・敷き均し 受入場所: 受入時間帯: 時 分 ~ 時 分 位置等: 搬出調書を監督職員に提出する						
4 地業 工事	3 山留めの撤去	鋼矢板等の抜き跡の処理 直ちに砂で充填する 山留めの存置 行う (存置範囲 図示)						
	4 1 支持地盤の確認	杭の支持力、支持地盤の位置及び種類、及びこれらの確認のための試験の方法は、構造特記仕様書及び構造図による。						
	2 既製コンクリート杭地業	施工法 ・セメントミルク工法 ・特定埋込杭工法 杭の種類 ・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭 (PHC杭) ・プレストレスト鉄筋コンクリート杭 (PRC杭) ・外周鋼管付コンクリート杭 (SC杭) (鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490) 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) 杭の寸法、継手の箇所数と工法、杭先端部の形状、杭頭の処理等 2) 打込み工法における杭の設計支持力及び推定支持力の算定方法 3) 打込み工法におけるプレローリングの掘削深さ及び径 4) セメントミルク工法におけるアースオーガーの掘削深さ及び杭の掘入深さ 5) 杭の水平方向の位置ずれ及び傾斜の精度						
5 鉄骨 工事	3 鋼杭地業	杭の種類 ・鋼管くい (・SKK400 ・SKK490) ・H形鋼くい (・SHK400 ・SHK490M) 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) 杭の寸法、継手の箇所数と工法、杭先端部の形状、杭頭の処理等 2) 打込み工法における杭の設計支持力及び推定支持力の算定方法 3) 打込み工法におけるプレローリングの掘削深さ及び径 4) 杭の水平方向の位置ずれ及び傾斜の精度						
	4 場所打ちコンクリート杭地業	掘削工法 ・アースドリル工法 (安定液 ・使用しない ・使用しない) ・リバース工法 ・オールケーシング工法 (・掘動式 ・全周回転式) (孔内水張 ・行う ・行わない) ・場所打ち鋼管コンクリート杭工法 ・底底杭工法 (安定液使用) 以下の事項は、構造特記仕様書及び構造図による。 1) 鉄筋の種類及び加工組立 2) コンクリートの種類、設計基準強度(Fc)及び構造体強度補正值(S)の値 3) 支持地盤の位置及び種類 4) 杭の水平方向の位置ずれ及び傾斜の精度 5) 孔壁測定の有無及び測定方法 再生クラッシュラン ・切込砂利及び切込砕石						
	5 砂利地業に使用する砂利							
6 鉄筋 工事	6 床下防湿層	施工範囲 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下 (ピット下を除く) 防湿工法 ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上						
	1 鉄筋の種類	種類の記号 呼び径 (mm) ・SD295A D16以下 ・SD345 D19以上 ・						
	2 溶接金鋼	種類の記号、網目の形状、寸法及び鉄線の径は、構造特記仕様書及び図示による。						
7 コン クリ ート 工事	3 鉄筋の継手	呼び径19mm以上の柱、梁の主筋 ガス圧継手 ・機械式継手 ・重ね継手						
	4 鉄筋の最小かぶり厚さ	最小かぶり厚さは目地底から算定する。 ・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下表による。 施工箇所 標仕表3.6.0の値に加える寸法 (mm) 柱、梁、壁及び庇などの外気に接する打放し面 10						
	5 機械式継手	適用箇所、性能、種類、工法、品質の確認方法及び不良となった継手の修正方法等は図示による。						
8 コン クリ ート 工事	6 各部配筋	構造特記仕様書及び構造図による。 ・各部配筋参考図による。						
	1 コンクリートの種類	コンクリートの使用骨材による種類 普通コンクリート ・軽量コンクリート						
	2 コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類	コンクリートの使用材料、施工条件、要求性能等による種類 特記事項 適用 種類 適用箇所 ・ 寒中コンクリート 適用期間 () ・ 暑中コンクリート 構造体強度補正值(S)の値 6N/mm2 ・セメントの種類 () ・ マスコンクリート 港和材料 () スランプ () ・ 無筋コンクリート スランプ () ・ 流動化コンクリート						
9 鉄骨 工事	3 コンクリートの設計基準強度	コンクリートの設計基準強度は、構造特記仕様書及び構造図による。						
	4 コンクリートの類別	類 ・ 類						
	5 気乾単位容積質量	2.3t/m3程度 ・						
10 鉄骨 工事	6 コンクリートの仕上り	打放し仕上げ 種別 ・A種 B種 ・C種 仕上の平たんさ 種別 ・a種 b種 ・c種						
	7 セメントの種類	普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R5210に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ以下のものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合28日目で402J/gを除く。 ・高炉セメントB種 ・シリカセメント ・フライアッシュセメントB種 ・普通エモセメント						
	8 骨材の種類	アルカリシリカ反応性による区分 ・A (コンクリート中のアルカリ総量Rt=3.0kg/m3以下) ・B (監督職員との協議による。)						
11 鉄骨 工事	9 混和剤及び混和材の種類は、構造特記仕様書及び構造図による。							
	10 構造体強度補正值	構造体強度補正值(S) 標仕表(6.3.2) による。 ただし、普通ポルトランドセメントを用いるコンクリートでは、以下の補正值適用期間を使用することができる。 打設日 7月14日～9月2日 3月10日～7月13日 9月3日～11月19日 11月20日～3月9日 補正值 6N/mm2 3N/mm2 6N/mm2						
	11 養生期間	セメントの種類が普通エモセメントの場合は、次による。 () 日以上						
12 鉄骨 工事	12 型枠	以下の事項は、図示による。 1) 外部に面するコンクリート打放し仕上げの打増し厚さ 2) ひび割れ誘発目地の位置、形状及び寸法 せき板の材料は、次による。 合板 (12mm ・ mm) ・床型枠用鋼製デッキプレート ・メッシュ型枠 ・断熱材兼用型枠 (適用箇所及び品質等は標仕19章9節断熱・防露による) ・MCR工法用シートの使用 (打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 ・図示による) せき板、支柱の存置期間は、標仕表(6.8.2)、標仕表(6.8.3)による。 なお、セメントの種類が普通エモセメントの場合は、次による。						
	13 溶接部	溶接部の外観試験 平12建第1464号第二号に関する外観試験方法等 ・「交合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」3.5.2 受入検査による ・抜き取り検査 抜き取り検査						
	14 溶接部の試験	JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]の付表3「溶接」に関する試験方法等 ・JASS 10.4 [受入検査] e.溶接部の外観検査(1)から(5)までによる。ただし、完全溶込み溶接部の外観検査の採取箇所は、超音波探傷試験の試験箇所と同一とする。外観試験の不合格箇所は、すべて標仕7.6.13による補修を行い、再試験する。						
13 鉄骨 工事	15 錆止め塗装							
	16 耐火被覆							
	17 軽量形鋼構造							
14 鉄骨 工事	18 溶接部							
	19 溶接部							
	20 溶接部							

・	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録(1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 一級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-02
・			図面名 建築工事特記仕様書(2)	縮尺 ^(A1) - _(A3) -	担当 瀬川	監修	
・							
・							

13 オーバヘッドドア	6 接着剤	接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添付されていないものとする。 ホルムアルデヒドの放散量 規制対象外	15 ガラスブロック積み	13 オーバヘッドドア	セクション材料 ・スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	開閉方式 ・バランスタイプ ・チェーン式 ・電動式	収納形式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・パーチャカル形	ガイドレール ・溶融亜鉛めっき鋼板 （SUS304）
	7 防露・防蟻	・防露、防蟻処理が不要な樹種による製材及び集成材 適用部位（ ） ・薬剤の加圧注入による防露・防蟻処理 適用部位（ ） 保存処理性能区分（・K2・K3・K4） ・薬剤の塗布等による防露・防蟻処理 適用部位（ ） ・ボード原料接着材への薬剤滲入による防露、防蟻処理 適用部位（ ）		5 仕上塗材仕上げ	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）			
	13 屋根及びとい工事	1 長尺金属板葺		屋根葺き形式 ・心木なし工種 立平葺 塗装ステンレス鋼板 ・蟻蟻葺 塗装 塗装溶融亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 下葺材料（ ） 建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ）倍の風圧力に対応した工法	15 ガラスブロック積み	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）		
	2 折板葺	形式 ・重ね形 はげめ形 ・山ピン（ ） 板厚 0.6・0.8 材料 塗装溶融55%Zn-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 （規格等） 軒先面戸板 有り・無し 断熱材 有り（種別） 厚さ（mm） 耐火性能 30分耐火・無し 建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ）倍の風圧力に対応した工法		15 ガラスブロック積み	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）			
14 金庫工事	3 粘土瓦葺	形状による区分 ・山形 53A ・S形 49A・49B ・F形 40 建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ）倍の風圧力に対応した工法 JIS S208に基づく凍害試験等 行わない	16 建具工事	15 ガラスブロック積み	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）			
	4 とい	・配管用鋼管 保護管色強化ビニル管（ ） （ ） （ ）	16 建具工事	15 ガラスブロック積み	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）			
	1 金庫アンカー	引抜き耐力試験 適用する・適用しない	16 建具工事	15 ガラスブロック積み	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）			
	2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	種別 ・AB-1種 無着色 ・AB-2種 プラウ系 ・ブラック ・ステンカラー 表面処理方法 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種 溶融亜鉛めっき 電気亜鉛めっき 屋外の場合の形式及び寸法 下表以外は、標仕14.4.3及び標仕14.4.2による 施工箇所 野縁受、吊り金具、パイプ、中央部、周辺部、野縁 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の（ ）倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法 天井下地材における耐震性、耐風圧性を考慮した補強 行う（補強箇所 図示） 天井のふところ高が1.5m以下の場合の補強 標仕14.4.4(6)(7)及び(4)による 図示 天井のふところ高が3mを超える場合の補強 図示	16 建具工事	15 ガラスブロック積み	ガラスの種類、品質、厚さは、建具表による ガラス留め材 建具の種類 材 種 アルミニウム製 シーリング材・ガスケット（F E Xボードはシーリング材） 鋼製及び軽量鋼製 シーリング材 ステンレス製 シーリング材 ただし、防火材は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は認定を受けた条件による板ガラスをはめ込む溝の大きさ 建具製造所の仕様による。ただし、強化ガラス及び倍強度ガラスを使用する場合は性能値等が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける。 熱線反射ガラスの映像調整 行わない 行う（建具表による）			
15 左官工事	5 金属成形板張り（天井）	アルミニウム製 形状 ・A10形 ・A20形 ・A30形 ・A40形 ・A50形 ・A60形 ・A70形 ・A80形 ・A90形 ・A100形 ・A110形 ・A120形 ・A130形 ・A140形 ・A150形 ・A160形 ・A170形 ・A180形 ・A190形 ・A200形 ・A210形 ・A220形 ・A230形 ・A240形 ・A250形 ・A260形 ・A270形 ・A280形 ・A290形 ・A300形 ・A310形 ・A320形 ・A330形 ・A340形 ・A350形 ・A360形 ・A370形 ・A380形 ・A390形 ・A400形 ・A410形 ・A420形 ・A430形 ・A440形 ・A450形 ・A460形 ・A470形 ・A480形 ・A490形 ・A500形 ・A510形 ・A520形 ・A530形 ・A540形 ・A550形 ・A560形 ・A570形 ・A580形 ・A590形 ・A600形 ・A610形 ・A620形 ・A630形 ・A640形 ・A650形 ・A660形 ・A670形 ・A680形 ・A690形 ・A700形 ・A710形 ・A720形 ・A730形 ・A740形 ・A750形 ・A760形 ・A770形 ・A780形 ・A790形 ・A800形 ・A810形 ・A820形 ・A830形 ・A840形 ・A850形 ・A860形 ・A870形 ・A880形 ・A890形 ・A900形 ・A910形 ・A920形 ・A930形 ・A940形 ・A950形 ・A960形 ・A970形 ・A980形 ・A990形 ・A1000形 ・A1010形 ・A1020形 ・A1030形 ・A1040形 ・A1050形 ・A1060形 ・A1070形 ・A1080形 ・A1090形 ・A1100形 ・A1110形 ・A1120形 ・A1130形 ・A1140形 ・A1150形 ・A1160形 ・A1170形 ・A1180形 ・A1190形 ・A1200形 ・A1210形 ・A1220形 ・A1230形 ・A1240形 ・A1250形 ・A1260形 ・A1270形 ・A1280形 ・A1290形 ・A1300形 ・A1310形 ・A1320形 ・A1330形 ・A1340形 ・A1350形 ・A1360形 ・A1370形 ・A1380形 ・A1390形 ・A1400形 ・A1410形 ・A1420形 ・A1430形 ・A1440形 ・A1450形 ・A1460形 ・A1470形 ・A1480形 ・A1490形 ・A1500形 ・A1510形 ・A1520形 ・A1530形 ・A1540形 ・A1550形 ・A1560形 ・A1570形 ・A1580形 ・A1590形 ・A1600形 ・A1610形 ・A1620形 ・A1630形 ・A1640形 ・A1650形 ・A1660形 ・A1670形 ・A1680形 ・A1690形 ・A1700形 ・A1710形 ・A1720形 ・A1730形 ・A1740形 ・A1750形 ・A1760形 ・A1770形 ・A1780形 ・A1790形 ・A1800形 ・A1810形 ・A1820形 ・A1830形 ・A1840形 ・A1850形 ・A1860形 ・A1870形 ・A1880形 ・A1890形 ・A1900形 ・A1910形 ・A1920形 ・A1930形 ・A1940形 ・A1950形 ・A1960形 ・A1970形 ・A1980形 ・A199						

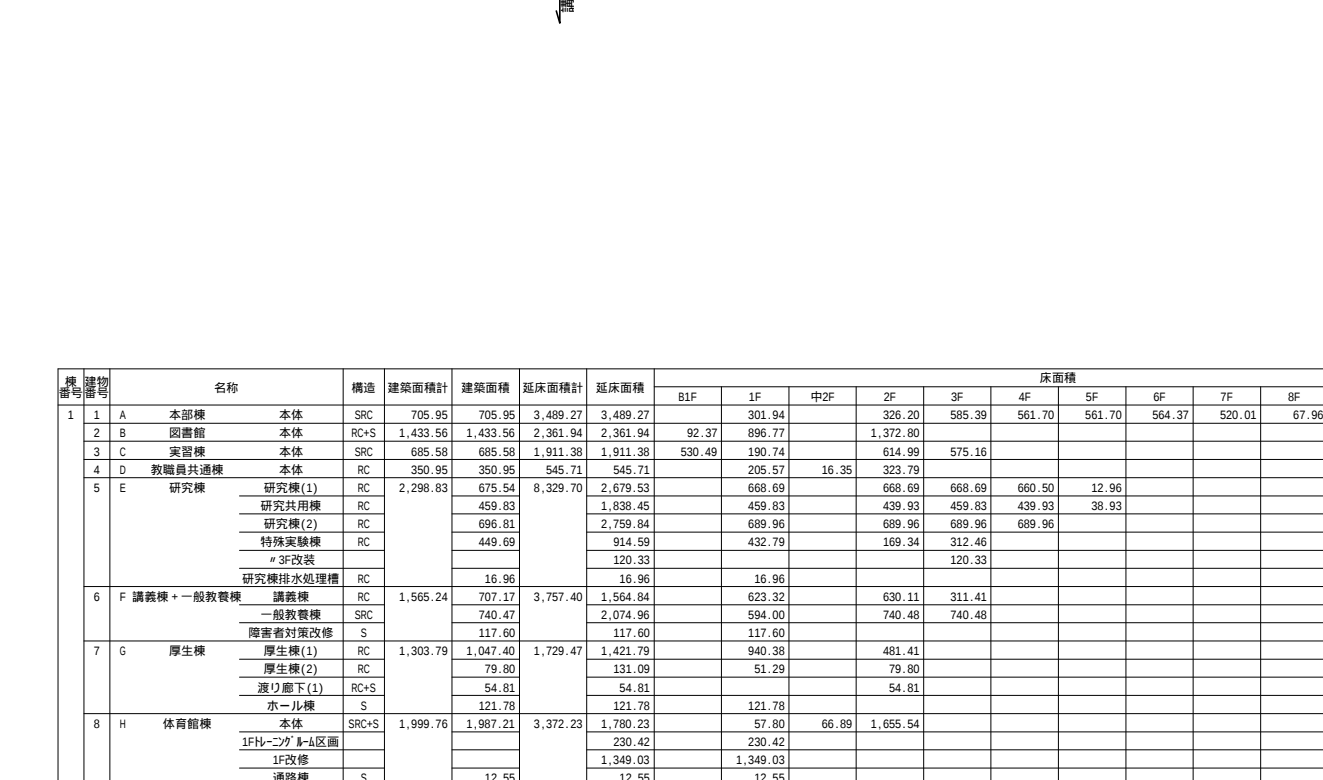
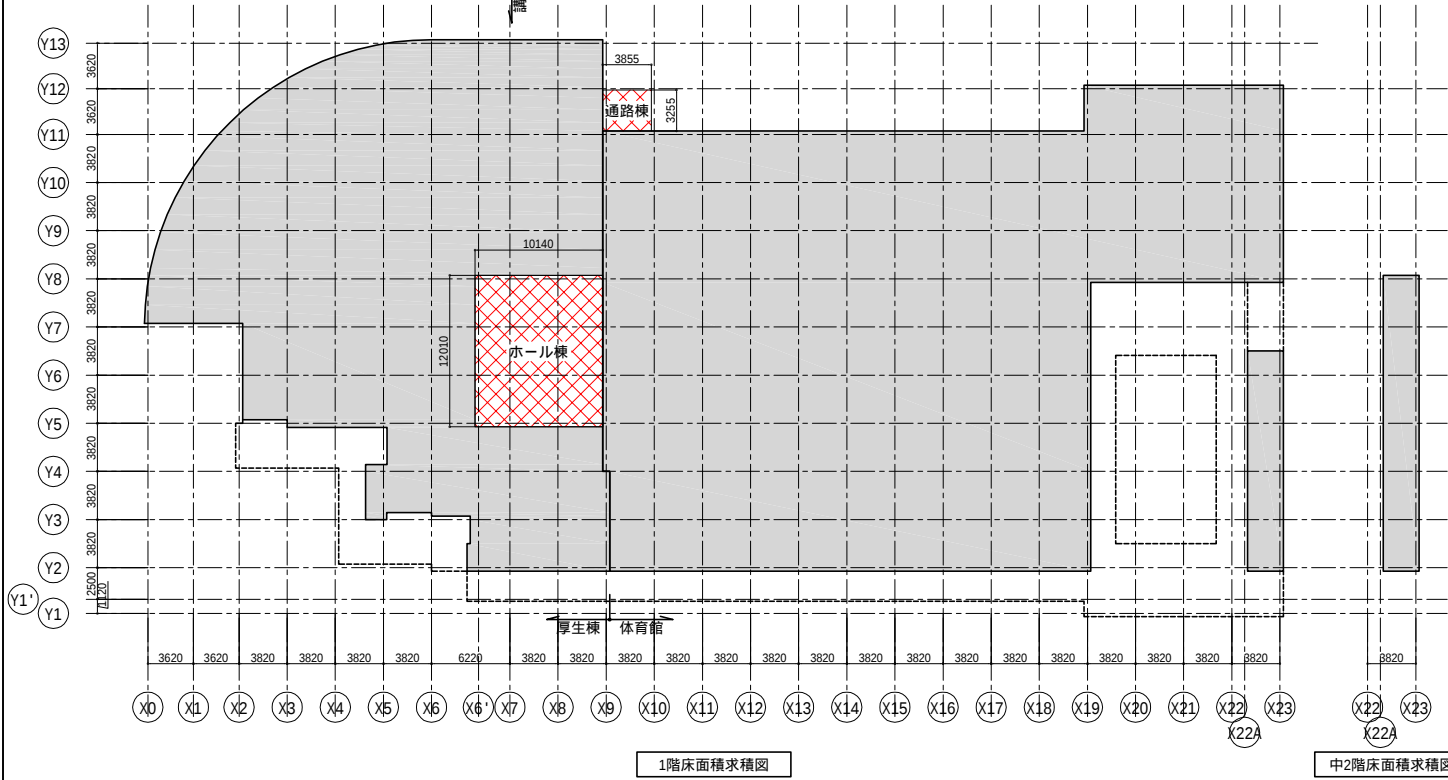
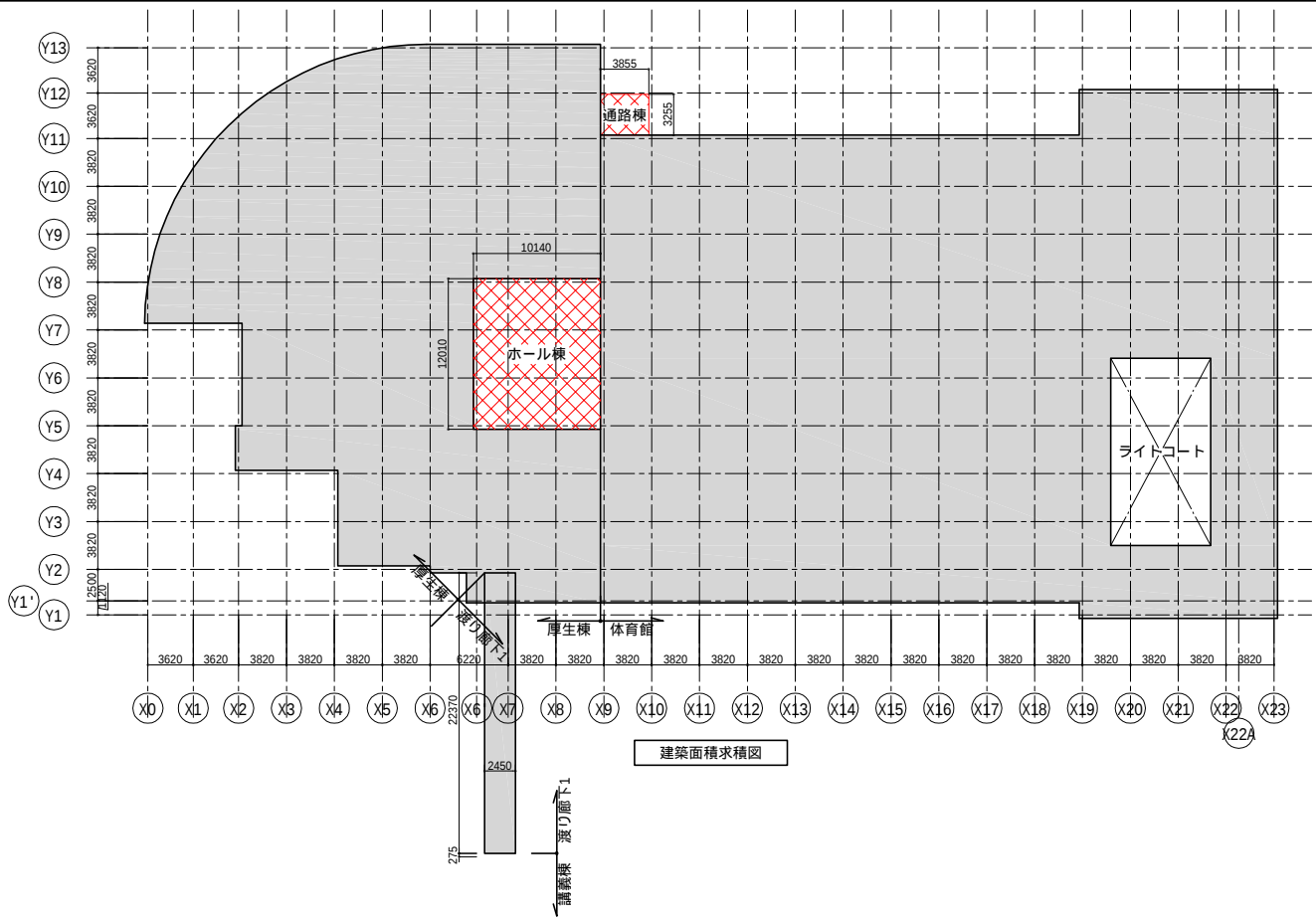
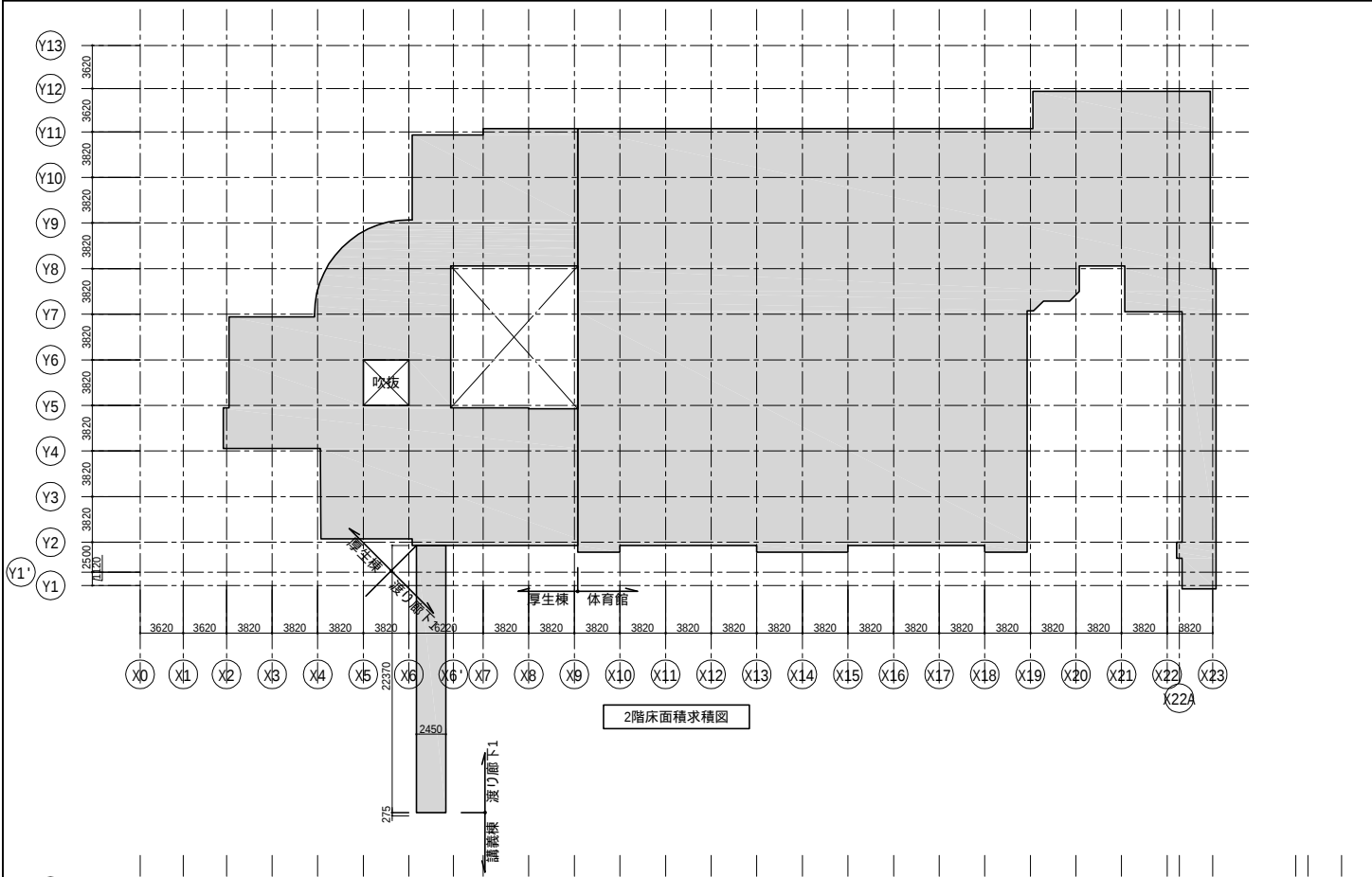
・	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録(1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 一級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-04
・			図面名 建築工事特記仕様書(4)	縮尺 ^(A1) - _(A3) -	担当 瀬川	監修	
・							
・							

・	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録(1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-05
・			図面名 建築工事特記仕様書(5)	縮尺 ^(A1) - ^(A3) -	担当 瀬川	監修	
・							
・							

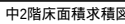
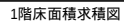
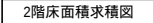
項	工事区分	建 築	電 気	空 調	衛 生	厨房機器		別 途	備 考
1	コンクリート躯体貫通スリーブ取付	○	○	○	○				各工事に必要なｽﾘｰﾌﾞ は各々の工事とする
2	同上周囲補強	○							
3	鉄骨貫通スリーブ取付（溶接一体）	○							
4	天井切込み（天井下地含む）	○							
5	同上補強及び補修仕上げ	○							
6	床及び壁面の切込み開口（設備工事関係のもの）	○							
7	同上補強及び補修仕上げ（ 同 上 ）	○							
8	床下トレンチ及びビット	○							
9	同上換気口	○							
10	床下点検用ハッチ（蓋、枠、縁上部仕上共）	○							
11	天井点検用ハッチ（ 同 上 ）	○							
12	パイプシャフト点検用ハッチ（ 同 上 ）	○							
13	発電機及びキュー - ビクル基礎工事（補強筋共）								
14	同上アンカ - ボルト箱入れ、穴明け								
15	屋内各機器基礎工事（補強筋共）	○							
16	同上アンカ - ボルト箱入れ、穴明け			○					
17	屋上設置用機器基礎工事（補強筋共）	○							
18	同上アンカ - ボルト箱入れ、穴明け			○					
19	機械室内消音断熱仕上								
20	コンクリ - トダクト内消音断熱仕上								
21	シャッター - （操作盤、スイッチ、操作線共）	○							
22	同上電源供給及び操作盤への接続工事		○						
23	自動ドア（操作盤、スイッチ、接続共）								
24	同上電源供給及びスイッチへの配管配線								
25	煙感知器連動による防火戸取付	○							
26	同上配管配線、リレ - ス取付接続、受信盤取付		○						
27	煙感知器連動によるシャッター - 自動閉鎖装置	○							
28	同上配管配線、リレ - ス取付接続、受信盤取付		○						
29	熱煙感知器連動によるダクト系統自動開放閉鎖装置								
30	同上配管配線接続工事								
31	液面電極棒（支持固定装置共）								
32	同上用リレ - （制御盤内蔵）								
33	液面電極棒とリレ - との配管配線接続工事								
34	屋内消火栓ボックス				○				
35	同上表示ランプ、組込ベル、発信器とその取付工事		○						
36	消火器ボックス	○						設置届は建築主体工事	
37	雨水樋及び養生管、ル - フドレ - ン	○							
38	雨水縦樋末端と側溝又は雨水樹との接続工事				○				
39	雨水会所枘及び雨水排水工事				○				
40	雑排水樹、汚水樹及び排水工事				○				
41	側溝最終樹と排水会所枘との接続工事				○				
42	一般陶器製流し台				○				
43	紙巻器 ベーパータオルフォルダ				○				
44	化粧鏡	○							
45	カ - テンボックス、ブラインドボックス	○							
46	カ - テンレ - ル								
47	カ - テン及びブラインド								
48	外部に面する給排気ガラリ	○							
49	同上ダクト接続用金具			○					
50	ドアガラリ、換気口（内部）	○							
51	外部に面する換気口	○							
52	煙突（点検口共）								
53	煙導又は煙突との接続工事								
54	一般ﾌﾞｰﾄﾞ（厨房、調理、湯沸室共）			○					
55	外部に面するウェザ - カバ -			○					
56	壁付け換気扇類			○					

項	工事区分	建 築	電 気	空 調	衛 生	厨房機器		別 途	備 考
57	同上取付枠			○					
58	外部に面する換気扇取付け後の防水ｼｰﾘﾝｸﾞ	○							
59	天井埋込換気扇及びダクト、バンドキャップ			○					
60	避雷針及び同接地工事								
61	自動制御用2次側配管・配線			○					
62	空調設備制御盤と2次側電気配管・配線			○					
63	テレビ電波障害近隣対策用配管								
64	電話交換機、試験台、MDF類								
65	同上用直流電源装置、充電器、蓄電池類								
66	同上用配管入線接続工事		○						
67	電話機								
68	エレベ - タ - （扉共）								
69	同上用三方枠								
70	同上電源供給及び操作盤との接続工事								
71	同上用インタ - ホン及び入線エレベ - タ - 内配管配線								
72	電気錠								
73	同上電源供給及び操作盤との接続工事								
74	給湯ボイラー				○				
75	厨房機器 製造・搬入・据付・組立					○			
76	一次側電源工事		○						
77	厨房機器への電源接続工事					○			
78	一次側給排水・給湯・ガス配管工事				○				
79	厨房機器への給排水・給湯・ガス配管工事（接続共）				○				
80	給排水・給湯・ガス配管元バルブ・カラン及び取付工事				○				
81	厨房廻り 手洗い器				○				
82	フード・ダクト工事（接続共）			○					
83	ダクト内水返し及び水抜き			○					
84	床ビット・床ビット見切・排水溝・グレーチング蓋取付工事	○							
85	床ビットストレーナー（残菜カゴ）取付工事	○							
86	床ビット内排水トラップ取付工事	○							
87	コンテナ洗浄機床ビット用チェッカープレート	○							
88	プレハブ冷凍・冷蔵庫 搬入・据付・組立					○			ユニット外機含む
89	プレハブ冷凍・冷蔵庫用室外機設置用基礎工事	○							
90	プレハブ冷凍・冷蔵庫 床コンクリート工事（仕上含む）	○							
91	厨房機器清掃					○			
92	現場に於ける厨房機器試運転					○			
93	厨房機器の取扱説明書の作成・取扱説明					○			
94	厨房機器開口部ステンレス三方枠及び厨房機器との隙間仕舞	○							
95	既設厨房機器撤去					○			プレハブ冷凍・冷蔵庫含む
96	＃に伴う配線、配管撤去及び撤去跡躯体貫通部穴埋め処理		○	○	○				
97	既設厨房内 グリストラップ撤去				○				
98	＃撤去跡躯体貫通部穴埋め処理	○							
99	既設厨房内 側溝、集水樹撤去及び穴埋め処理	○							
100	排水管、ガス管路の舗装（アスファルト舗装）撤去、復旧				○				
101	雨水枘、管路の改修の舗装（インタロッキング舗装）撤去、復旧	○							雨水枘、管路は衛生設備工事
102	グリストラップ新設				○				
103									
104									
105									
106	受電通水後竣工引渡し迄の電気、ガス、上下水道使用料金	○	○	○	○	○			
107	同上の基本料金（電気）								
108	工事負担金、引込分担金（電 気）								
109	同 上 （ガ ス）								
110	同 上 （上下水道）								
111	工事上の各種書類作成、申請、届出	○	○	○	○	○			
112									書類、資料等の作成含

・	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録（ 1 4 ） 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-06
・			図面名 工事区分表	縮尺 (A1) - (A3) -	担当 瀬川	監修	
・							
・							



建物 番号	建物 区分	名称	構造	建築面積計	建築面積	延床面積計	延床面積	床面積													
								81F	1F	中2F	2F	3F	4F	5F	6F	7F	8F	9F	PHF		
1	A	本部棟	本体	SRC	705.95	705.95	3,489.27	3,489.27		301.94				326.20	585.39	561.70	561.70	564.37	520.01	67.96	
	B	図書館	本体	RC+S	1,433.56	1,433.56	2,361.94	2,361.94	92.37	896.77			1,372.80								
	C	実習棟	本体	SRC	685.58	685.58	1,911.38	1,911.38	530.49	190.74			614.99	575.16							
	D	教職員共済棟	本体	RC	350.95	350.95	545.71	545.71		205.57	16.35	323.79									
	E	研究棟	研究棟(1)	RC	2,298.83	675.54	8,329.70	2,679.53		668.69		668.69	668.69	660.50	12.96						
			研究共用棟	RC		459.83		1,838.45		459.83		439.93	459.83	439.93	38.93						
			研究棟(2)	RC		696.81		2,759.84		689.96		689.96	689.96	689.96							
			特殊実験棟	RC		449.69		914.59		432.79		169.34	312.46								
			#3F改装					120.33					120.33								
			研究棟排水処理槽	RC		16.96		16.96		16.96											
	6	F 講義棟+一般教職棟	講義棟	RC	1,565.24	707.17	3,757.40	1,564.84		623.32		630.11	311.41								
			一般教職棟	SRC		740.47		2,074.96		594.00		740.48	740.48								
			障害者対策改修	S		117.60		117.60		117.60											
	7	G 厚生棟	厚生棟(1)	RC	1,303.79	1,047.40	1,729.47	1,421.79		940.38		481.41									
			厚生棟(2)	RC		79.80		131.09		51.29		79.80									
			渡り廊下(1)	RC+S		54.81		54.81				54.81									
			ホール棟	S		121.78		121.78		121.78											
	8	H 体育館棟	本体	SRC+S	1,999.76	1,987.21	3,372.23	1,780.23		57.80	66.89	1,655.54									
			1Fトレーニング場4区画					230.42		230.42											
			1F改修					1,349.03		1,349.03											
通路棟			S		12.55		12.55		12.55												
11	K 生物工学研究センター	本体	RC	1,290.94	836.97	4,657.36	2,880.89		606.29		771.71	761.43	595.70	145.76							
		講義棟渡り廊下	S		42.55		42.55		42.55			42.55									
		排水処理槽置場	RC+S		51.48		51.48		51.48												
		東側増築	RC		359.94		1,682.44		399.26		407.44	401.88	407.44	66.42							
12	L	合同棟	本体	SRC	1,154.81	1,154.81	1,924.15	1,924.15	826.50		1,062.68	34.97									
12a	L	合同棟(増築)	本体	SRC	0.00	227.16	227.16		227.16												
13	M 生物工学科棟	本体	RC	1,304.33	1,041.30	3,291.66	3,043.51		937.25		1,002.79	953.47	150.00								
		温室棟	RC+S		193.56		178.68		178.68												
		渡り廊下	S		69.47		69.47				69.47										
14a		新棟	本体	RC	4,174.40	4,174.40	21,314.05	21,314.05	790.20	2,938.62		3,123.71	2,171.99	2,286.26	2,286.26	1,929.91	1,914.52	1,914.52	1,943.92	14.14	
14b		大講義室	本体	RC	586.95	586.95	731.30	731.30		330.08		401.22									
14c		渡り廊下A	本体	S	41.38	41.38	41.38	41.38				41.38									
14d		渡り廊下B	本体	S	45.23	45.23	45.23	45.23				45.23									
14e		渡り廊下C	本体	S	78.72	78.72	78.72	78.72				78.72									
51a		DX教育研究センター	本体	S	1,584.60	1,584.60	2,193.98	2,193.98		1,256.84		902.08	35.06								
51b		渡り廊下	本体	S	39.85	39.85	41.17	41.17		41.17											
合計				20,644.87		60,043.26		1,413.06	15,754.75		83.24	16,196.83	8,822.51	5,791.49	3,112.03	2,494.28	2,434.53	1,982.48	1,943.92	14.14	
												16,280.07									



1,500 > 1,432.684287 OK

1,500	>	235.845375	OK
-------	---	------------	----

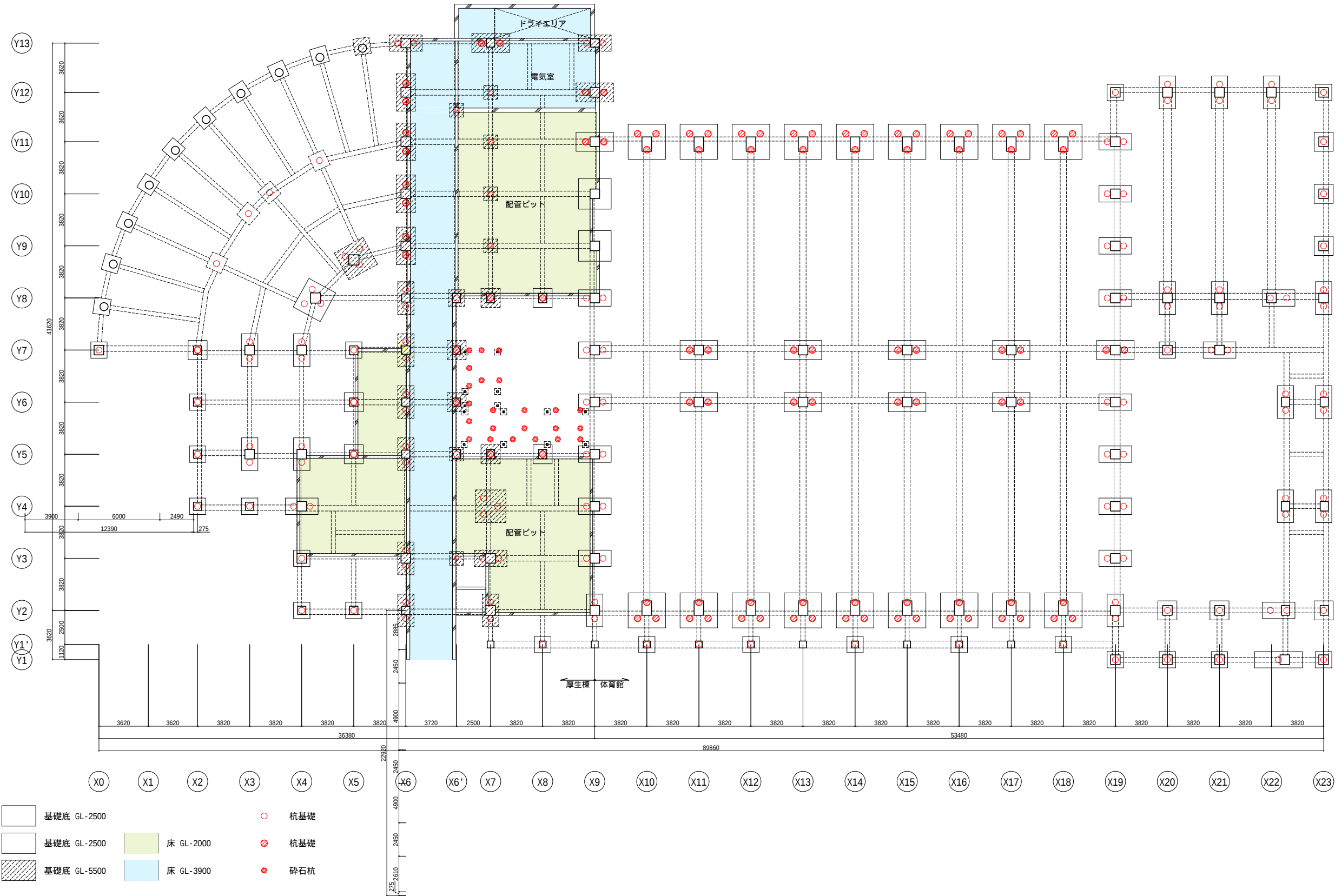
1,500 > 248.929900 OK

1,500 > 1,490.438175 OK

1,500 > 1,422.139138 OK

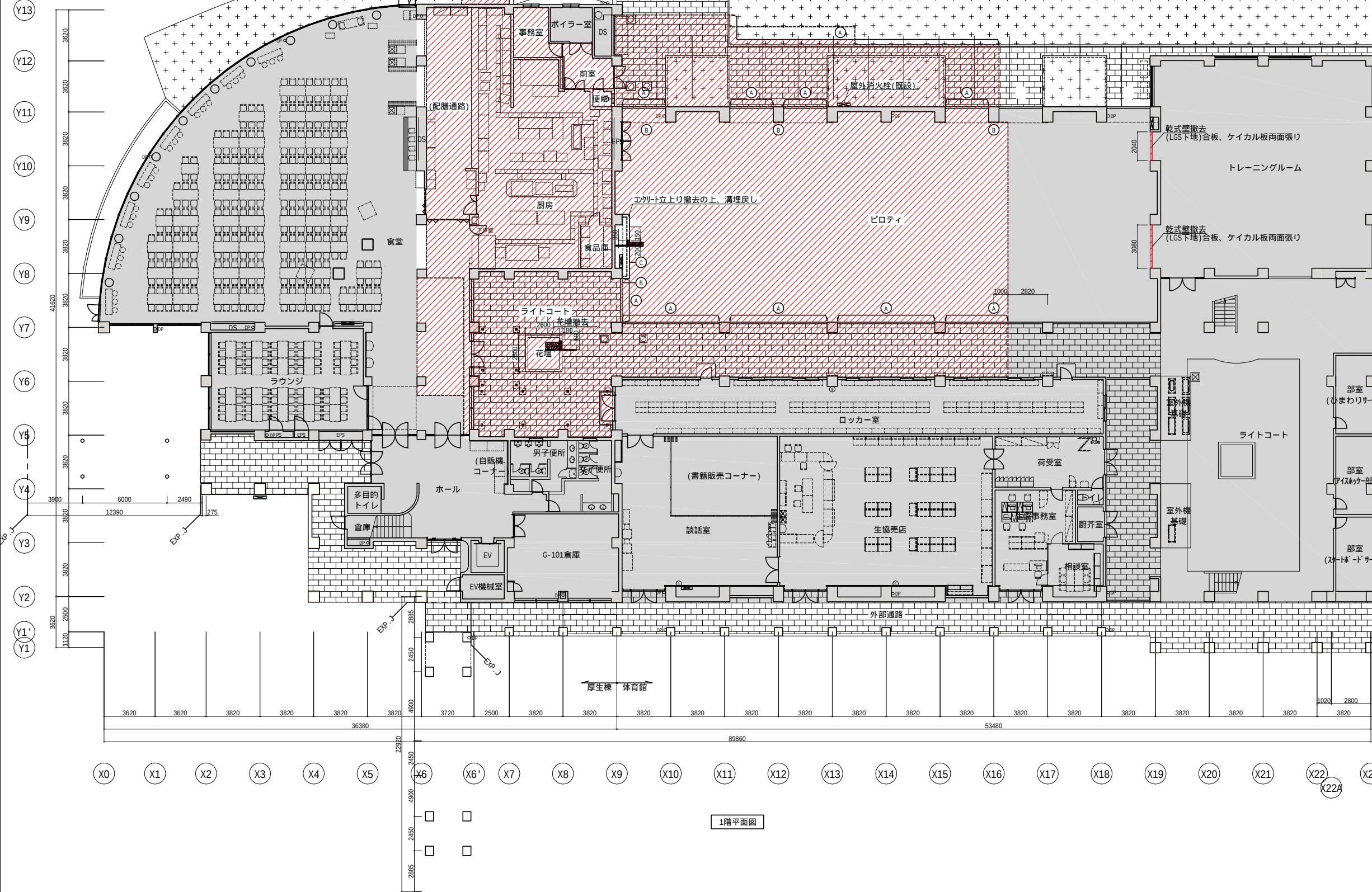
1,500 > 310.412775 OK

1,500	>	47.520800	OK
-------	---	-----------	----

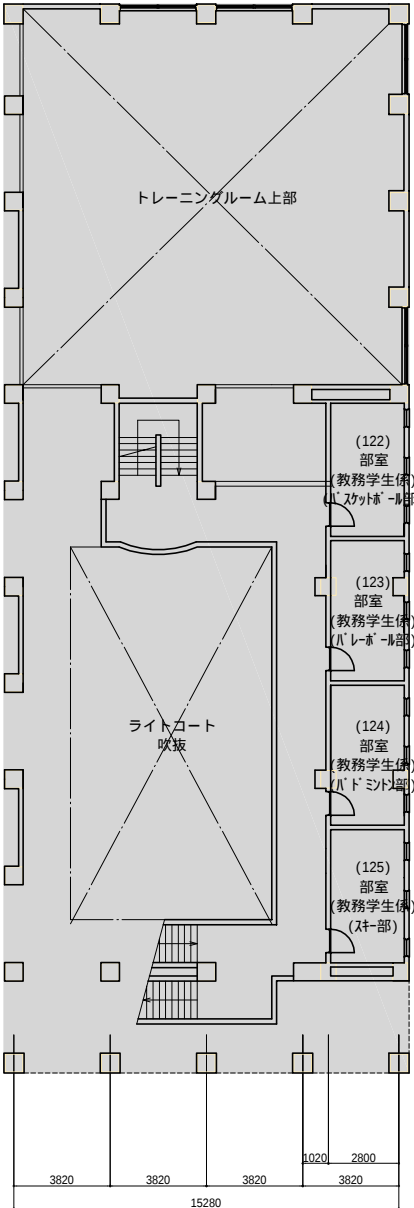


- 基礎底 GL-2500
- 基礎底 GL-2500
- 基礎底 GL-5500
- 杭基礎
- 杭基礎
- 砕石杭
- 床 GL-2000
- 床 GL-3900

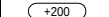
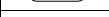
	工事範囲外(既設のまま)
	撤去範囲
++++	アスファルト舗装 (A-5-15)
	インターロッキングブロック舗装(t180) 路盤共撤去 ・ピロティ内：t150土間ウレイト、t20空練砂利 ・その他外部：t70砂
A	地先境界ブロックA 撤去
B	防球ネット撤去 7600×4000H×3カ所、3400×4000H×1カ所
C	コンクリート立上り撤去 W180×H150(+200)
□	雨水枡
⑤	消火器(ABC10型)

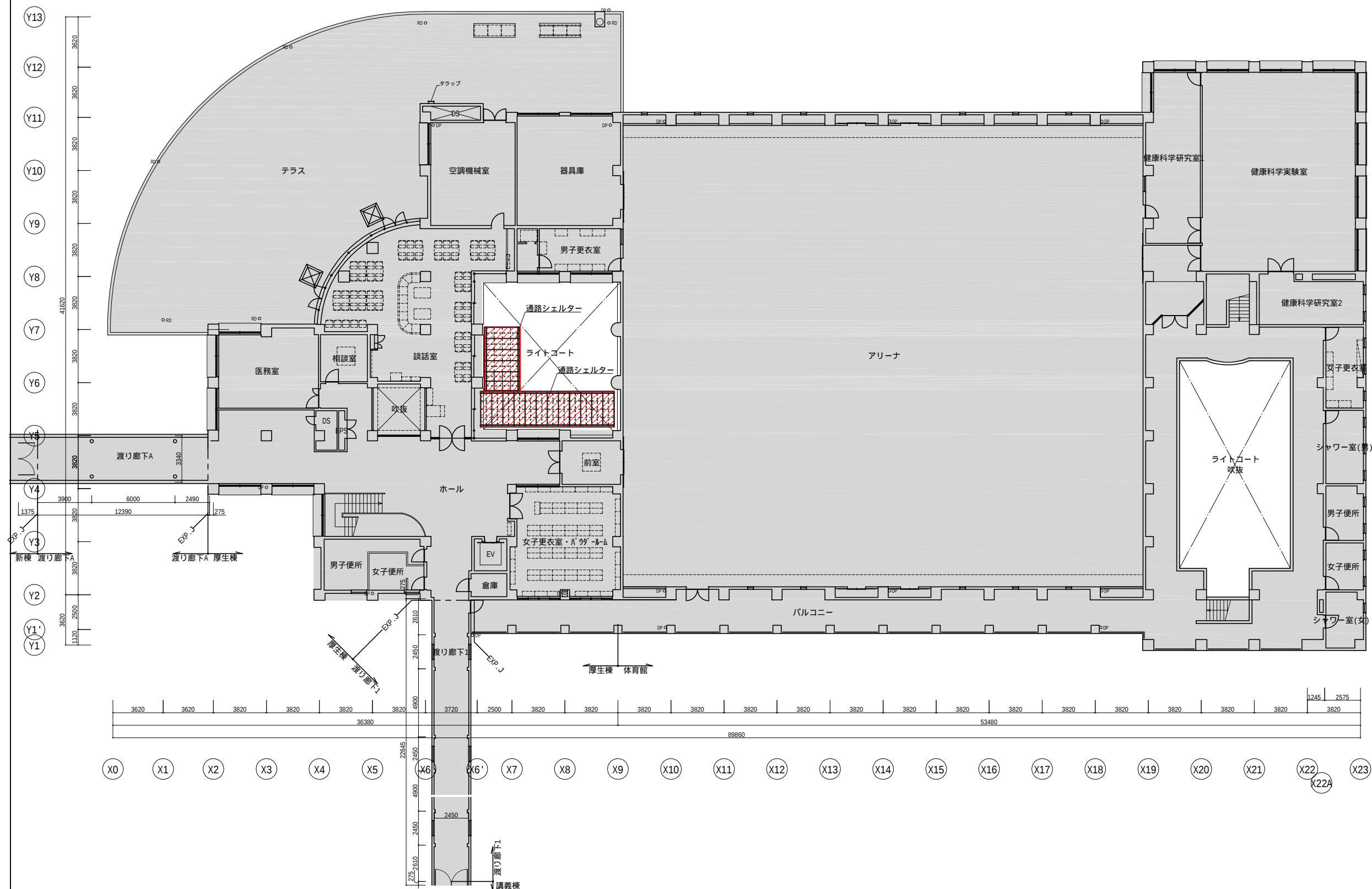
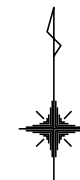


1階平面図



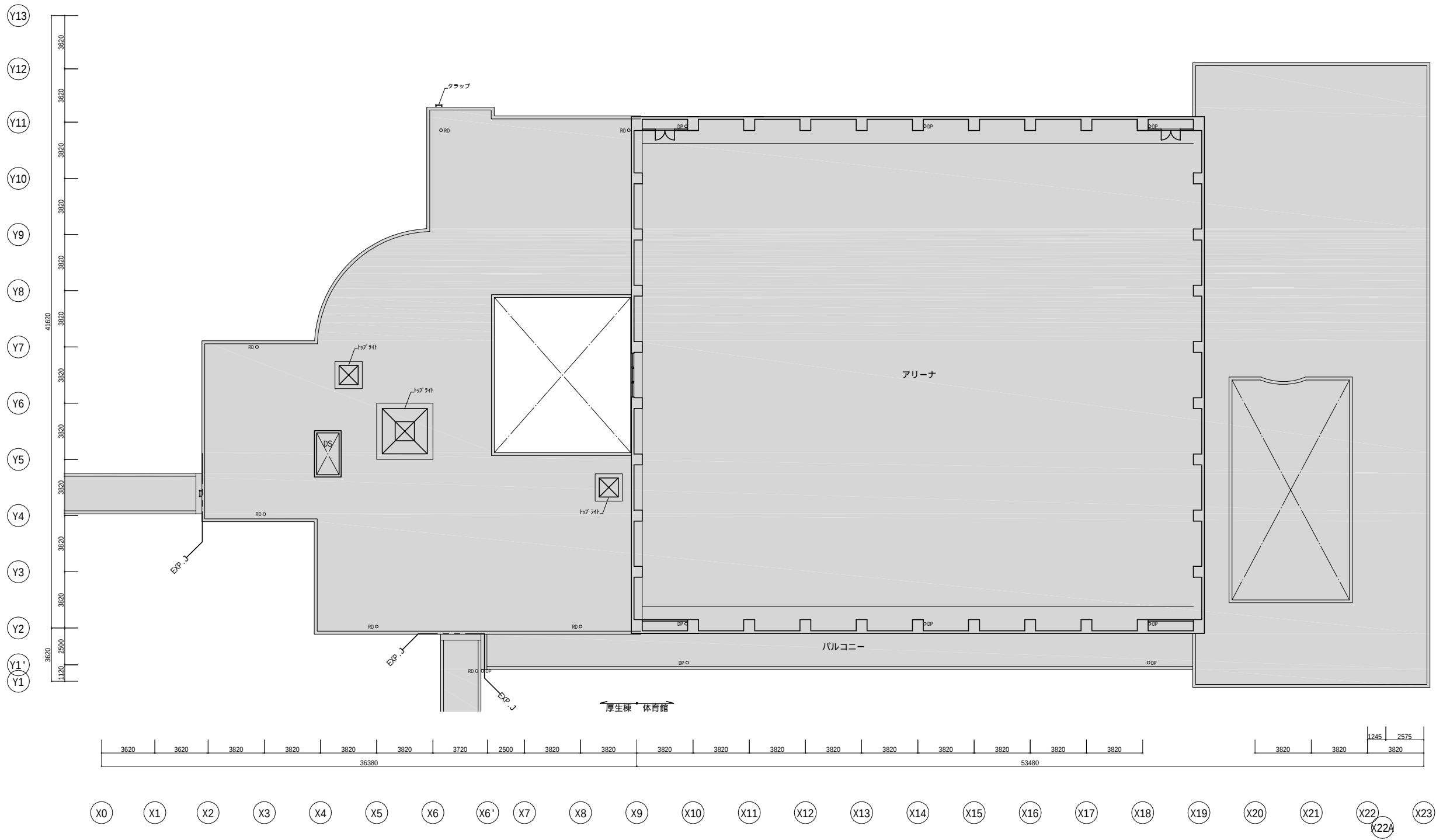
中2階平面図

	工事範囲外(既設のまま)
	撤去範囲
	床仕上げレベル (2FL + 0.0)
	
	



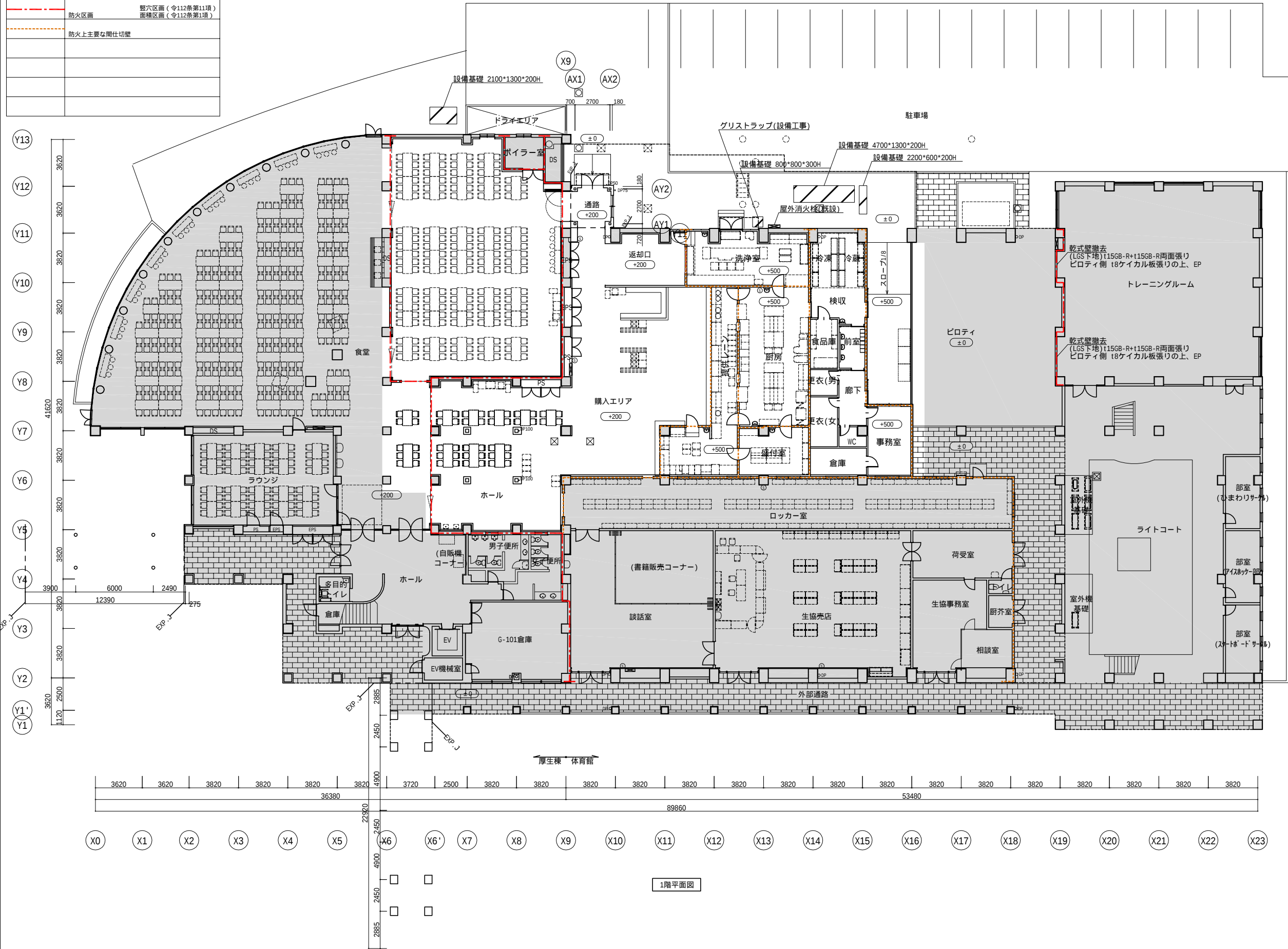
・	富山市安住町 7 番 1 号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録 (1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-14
・			図面名 【既設】2階平面図	縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	担当 瀬川	監修	
・							
・							

工事範囲外 既設のまま

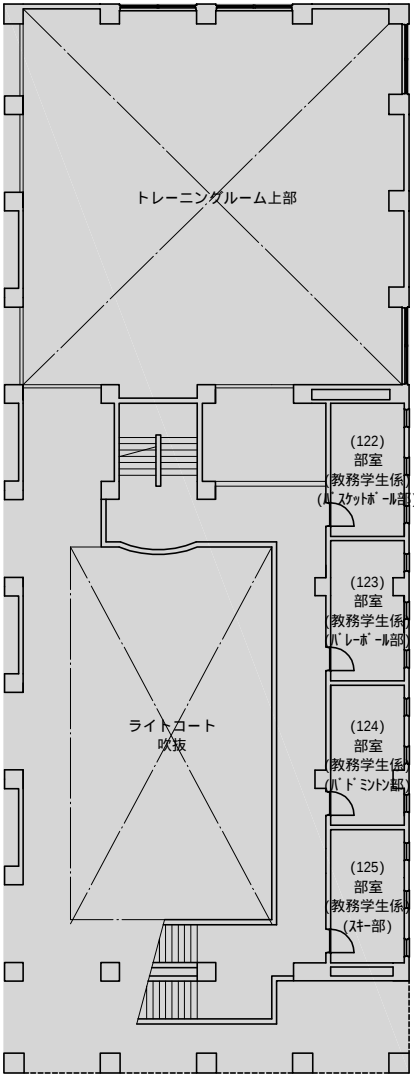


	富山市安住町 7 番 1 号 電話 (076) 432 - 9785		富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一 級 建 築 士 事 務 所 知 事 登 録 (1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-15
	理 事 長 中 川 潔			図面名 【既設】屋根伏図	縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男							

	工事範囲外(既設のまま)
+200	床仕上げレベル (GL+0.00) +200は現況食堂床レベル
	設備基礎新設
③	消火器(ABC10型)
	密閉区画(令112条第11項) 防火区画 面構区画(令112条第1項)
	防火上主要な間仕切壁



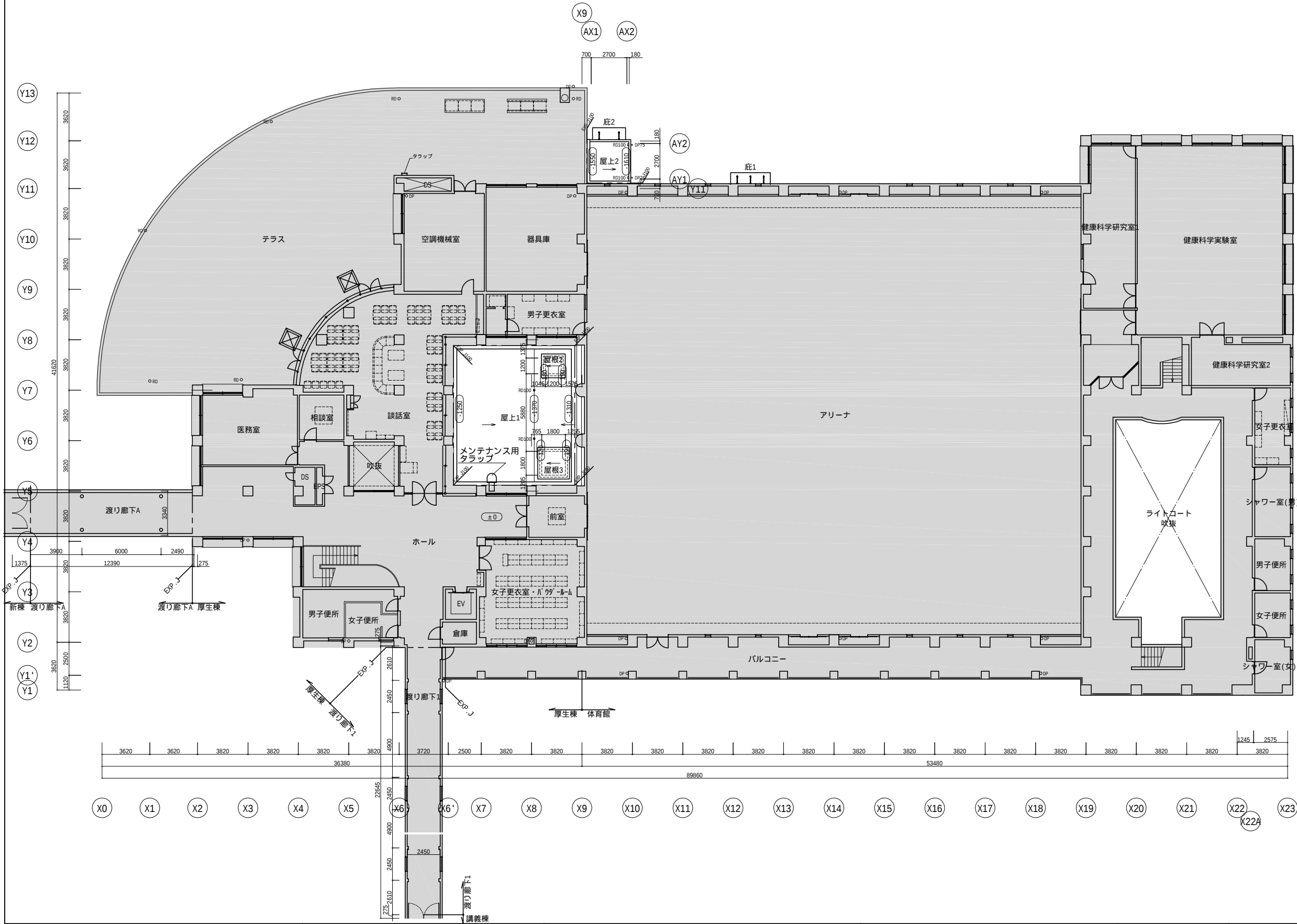
1階平面図



中2階平面図

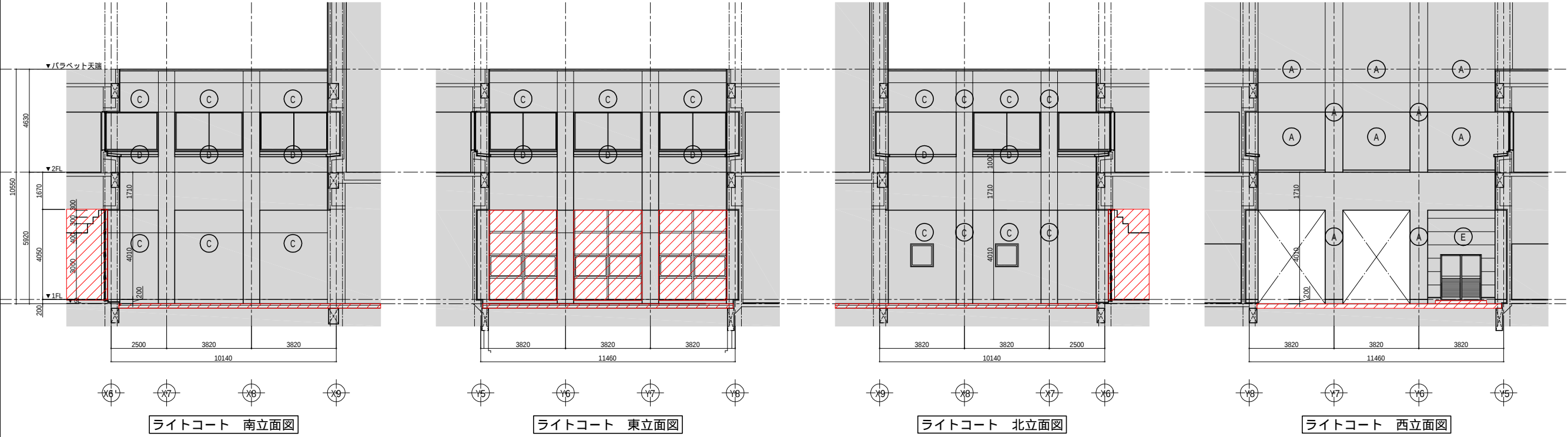
富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事 図面名 【改修】1階平面図	管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇 担当 瀬川	図面番号 A-16
富山県立大学食堂増築等建築主体工事 富山県立大学 富山市安住町7番1号 電話 (076) 432-9785 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	監修	

	工事範囲外(既設のまま)
+200	床仕上げレベル (2FL + ○ ○)

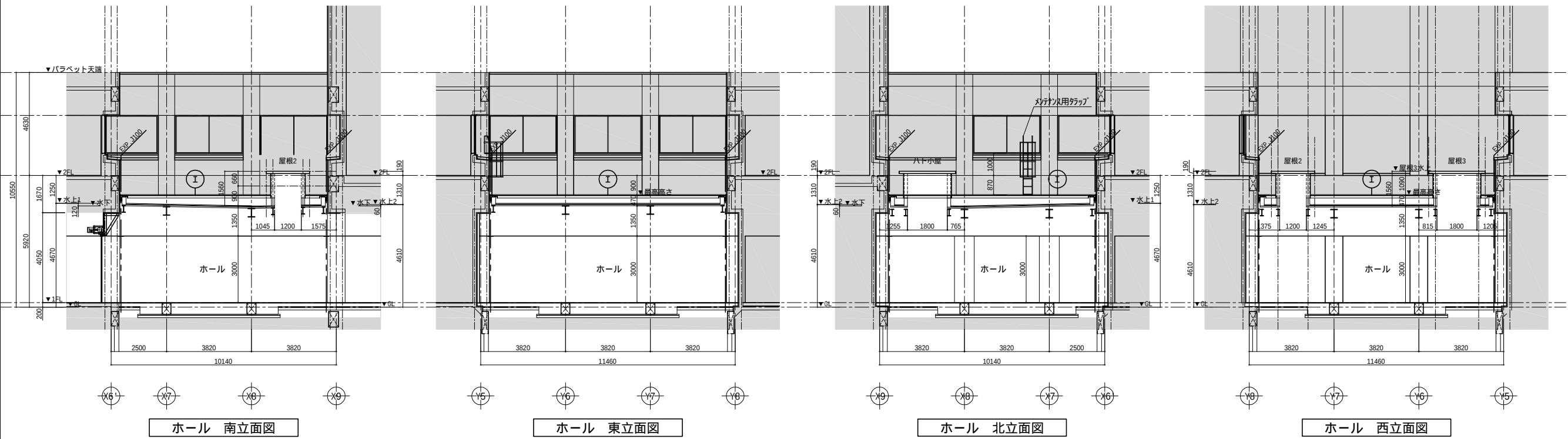


・ ・ ・	富山市安住町 7 番 1 号 電話 (076) 432 - 9785	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一 級 建 築 士 事 務 所 知 事 登 録 (1 4) 3 2 号		業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-17
	理 事 長 中 川 潔			図面名 【改修】2階平面図	縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男							

改修 ライトコート立面図

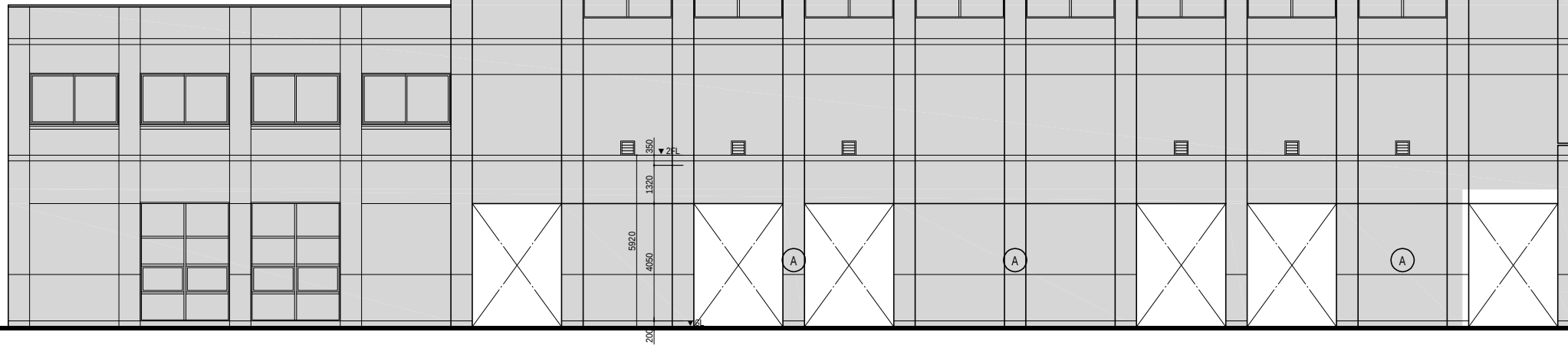


増築 ホール断面図



既設 北立面図

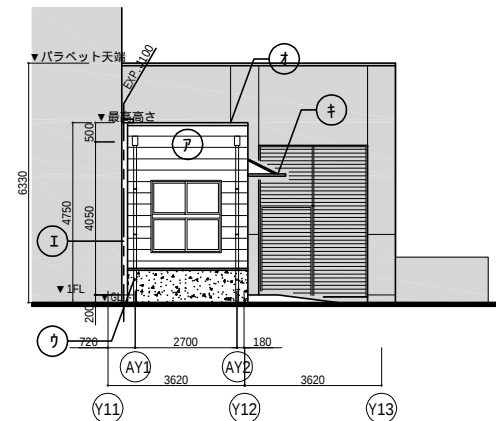
(A)	コンクリート打放し(B種)の上、 外装用吹付タイル
(B)	コンクリート打放し(B種)の上、 補修仕上
(C)	50角磁器質タイル
(D)	窓台：PCコンクリート 50角磁器質タイル打込み
	解体部分
	既設のまま



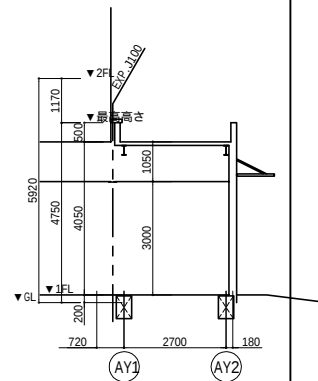
既設 東立面図

改修 北立面図

ア	t17.5不燃適合パネル張り
イ	t60押出成型セメント板 防水型複層塗材E
ウ	コンクリート打放し(8種)の上、 透湿性撥水材
エ	EXP.3カバー(ｸﾘｱﾌﾗｽ100)
オ	アルミ製笠木
カ	タテ樋VP管
キ	アルミ製庇
	既設のまま



通路棟 東立面図



通路棟 断面図

[illegible]

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785
理 事 長 中 川 潔
 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

富山県建築設計監理協同組合
一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事

図面名 北立面図

縮尺	(A1)	1/100
	(A3)	1/200

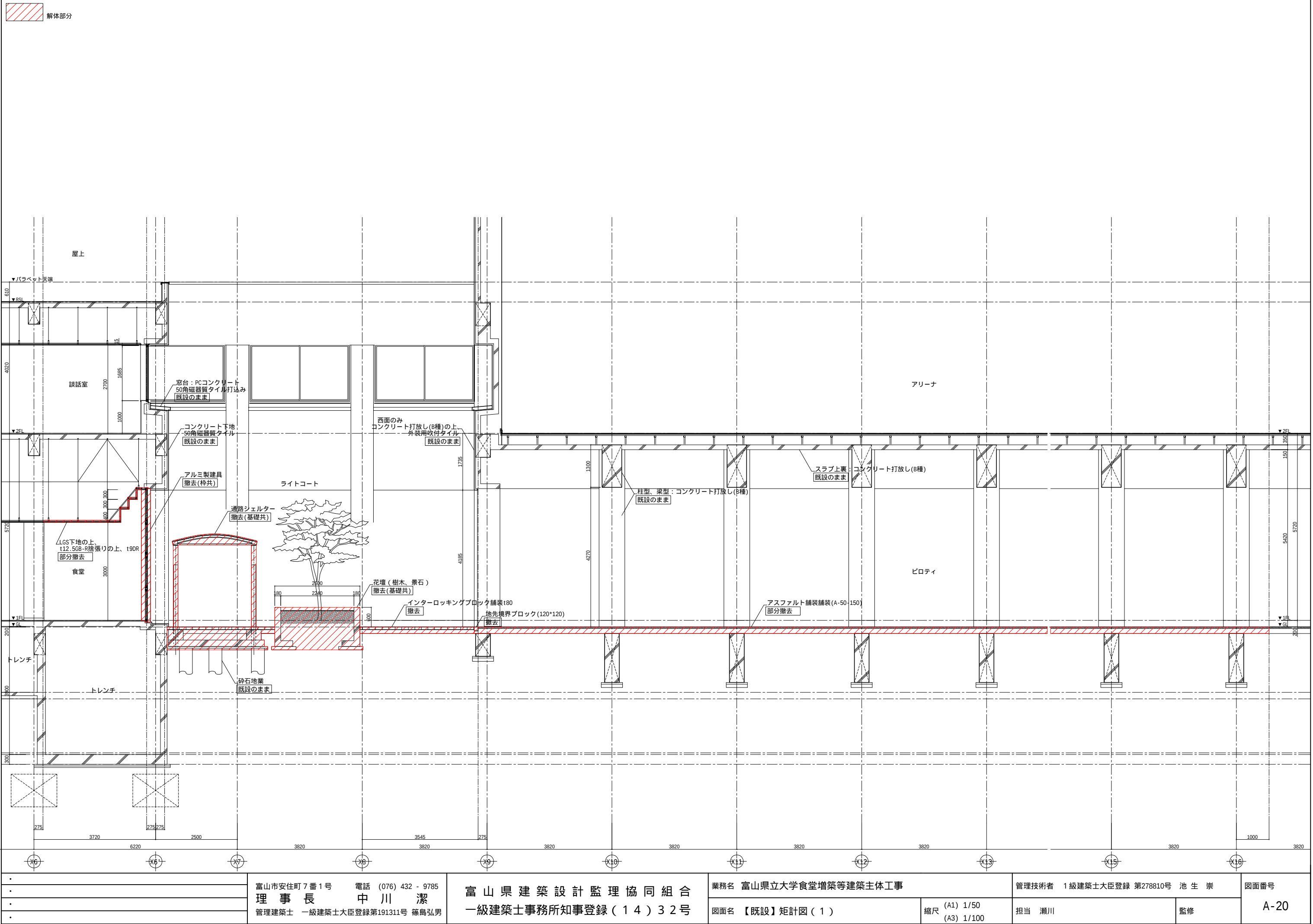
管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇

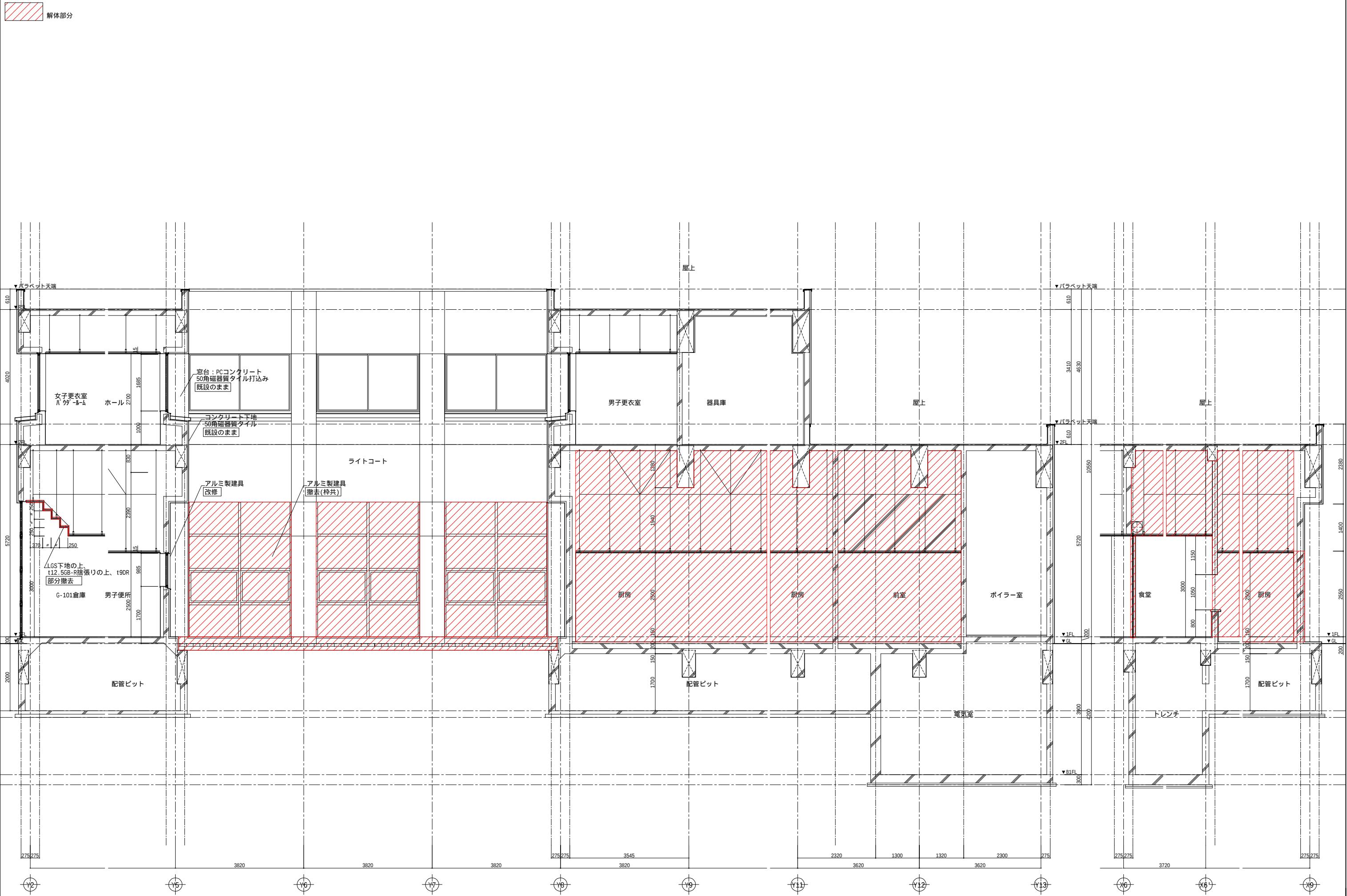
担当 瀬川

監修

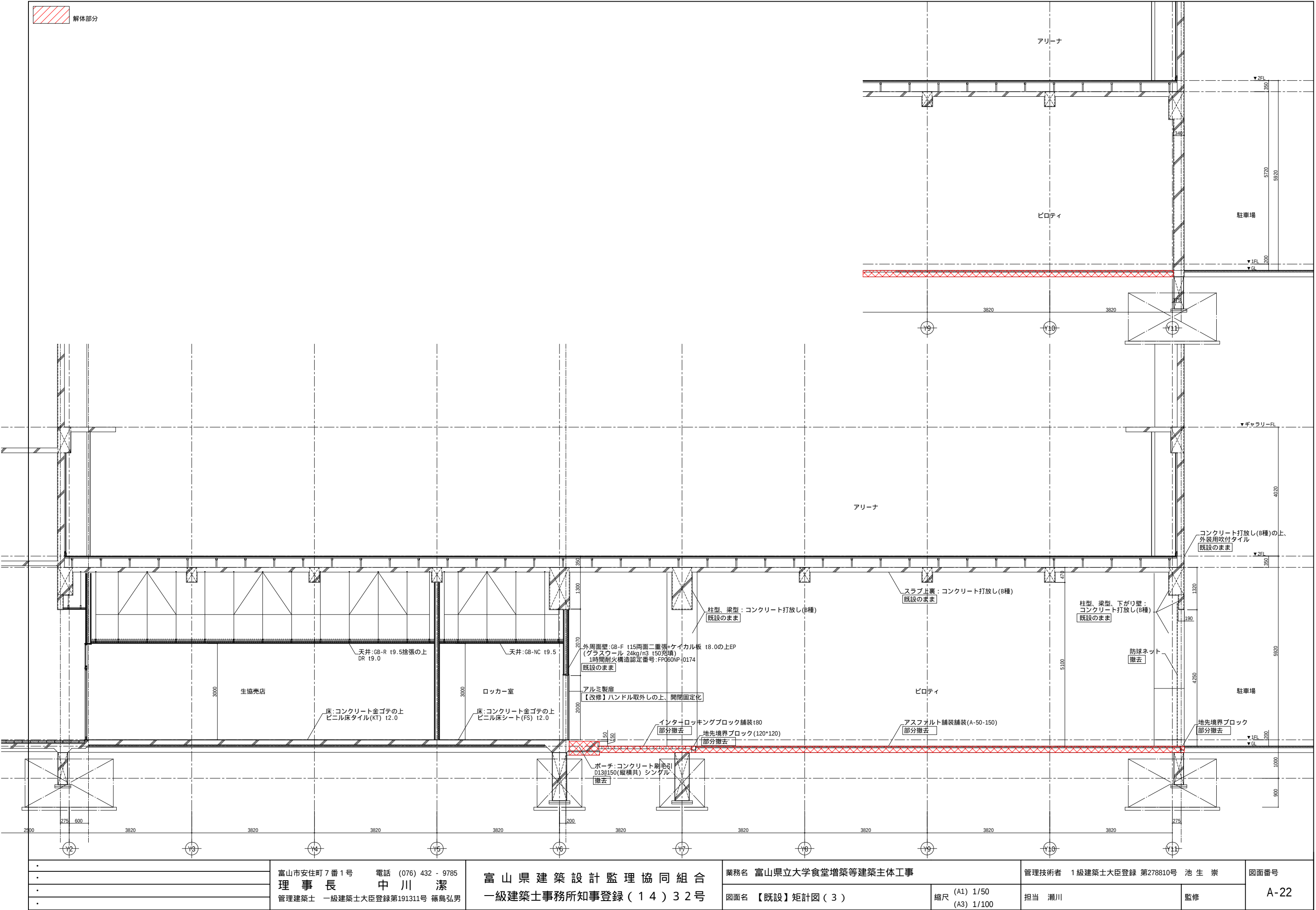
図面番号

A-19





	富山県安住町7番1号	電話 (076) 432 - 9785	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録（14）32号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-21
	理事長 中 川 潔			図面名 【既設】矩計図（2）	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男							



・
・
・
・

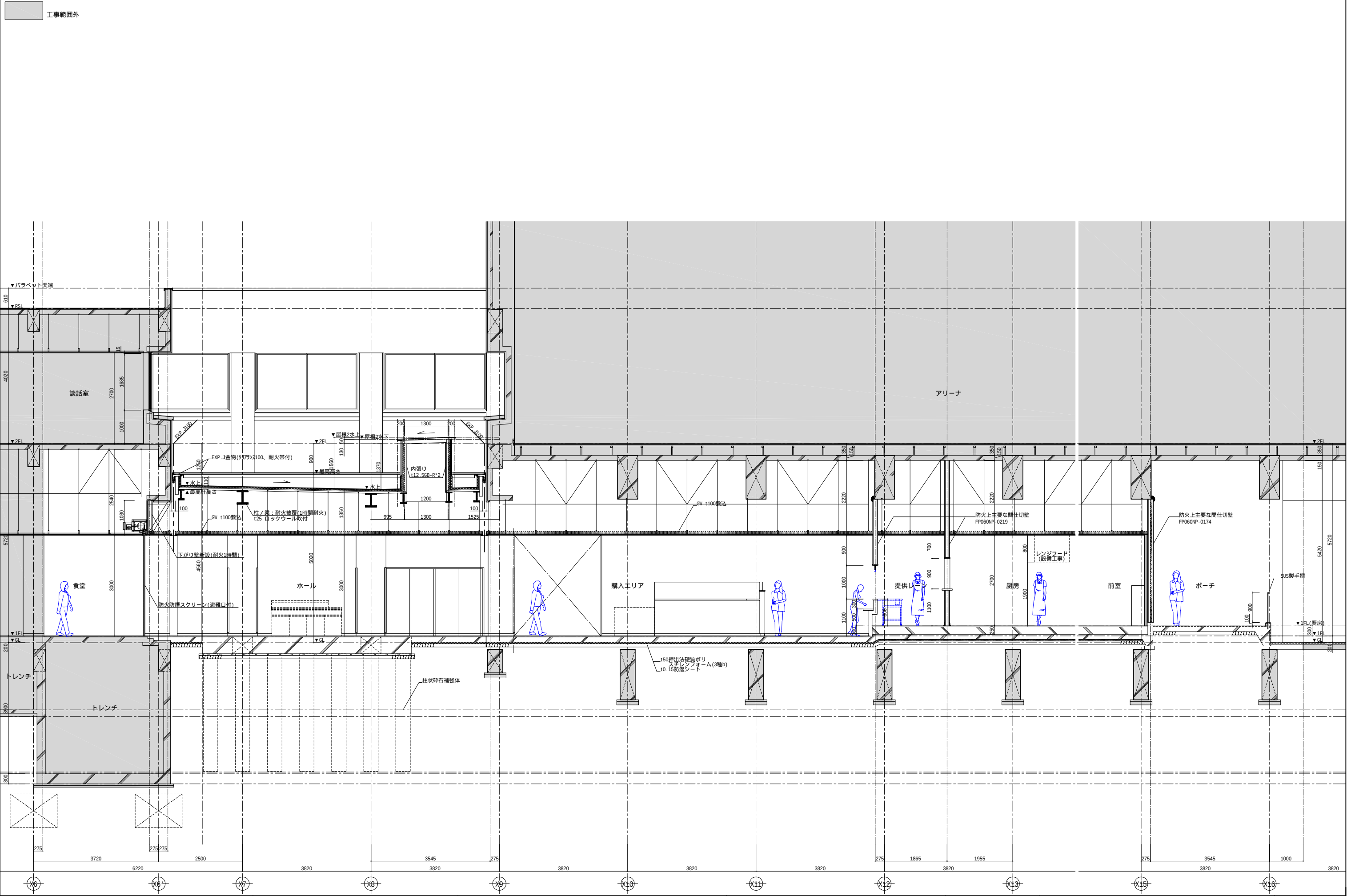
富山市安住町 7 番 1 号	電話 (076) 432 - 9785
理 事 長 中 川 潔	
管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	

富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合
一級建築士事務所知事登録 (1 4) 3 2 号

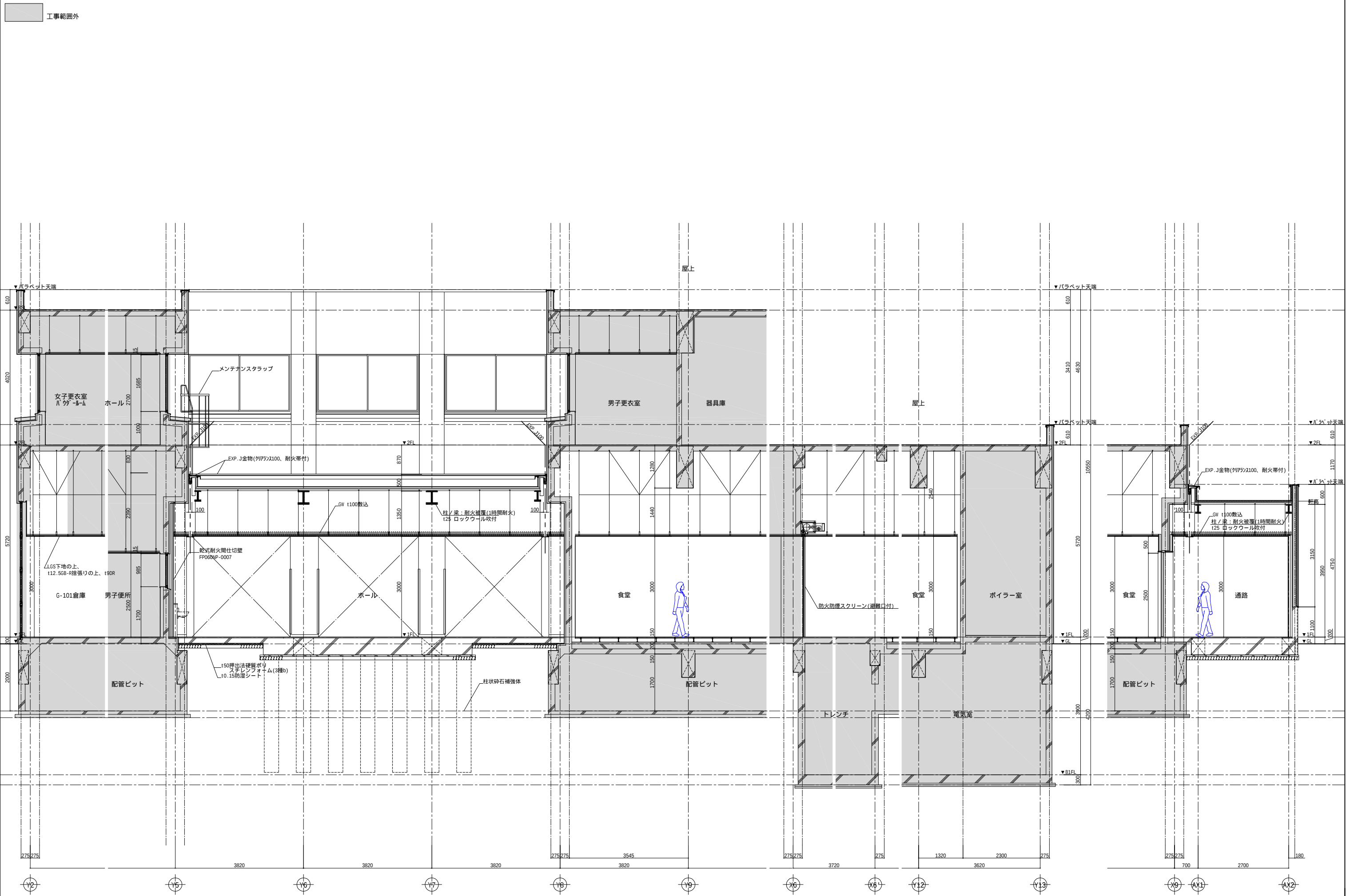
業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事
図面名 【既設】矩計図 (3)

管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇
担当 瀬川

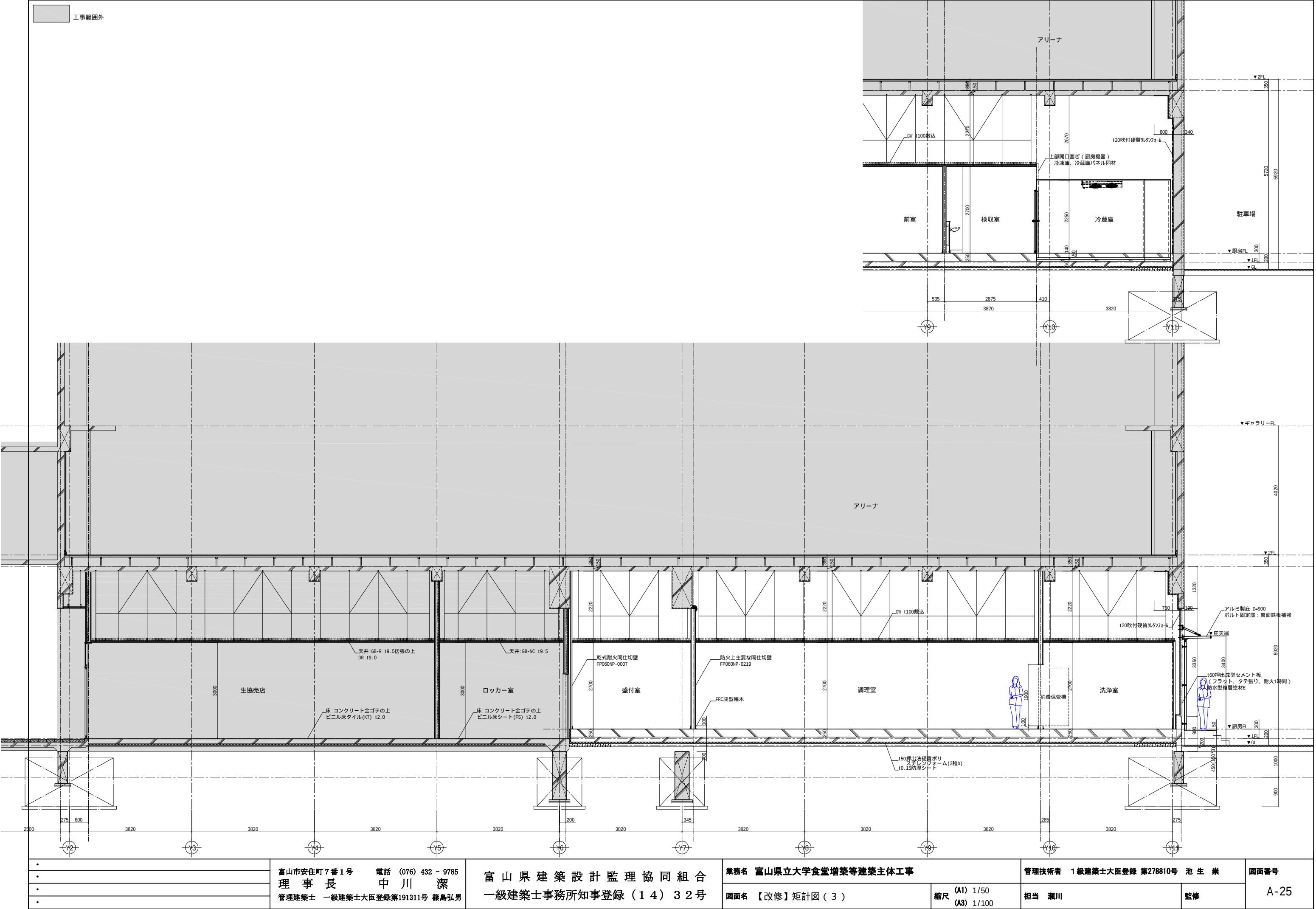
図面番号
A-22



富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785		富山県建築設計監理協同組合		業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-23
理事長 中川 潔		一級建築士事務所知事登録 (14) 32号		図面名 【改修】矩計図 (1)	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	担当 瀬川	監修	



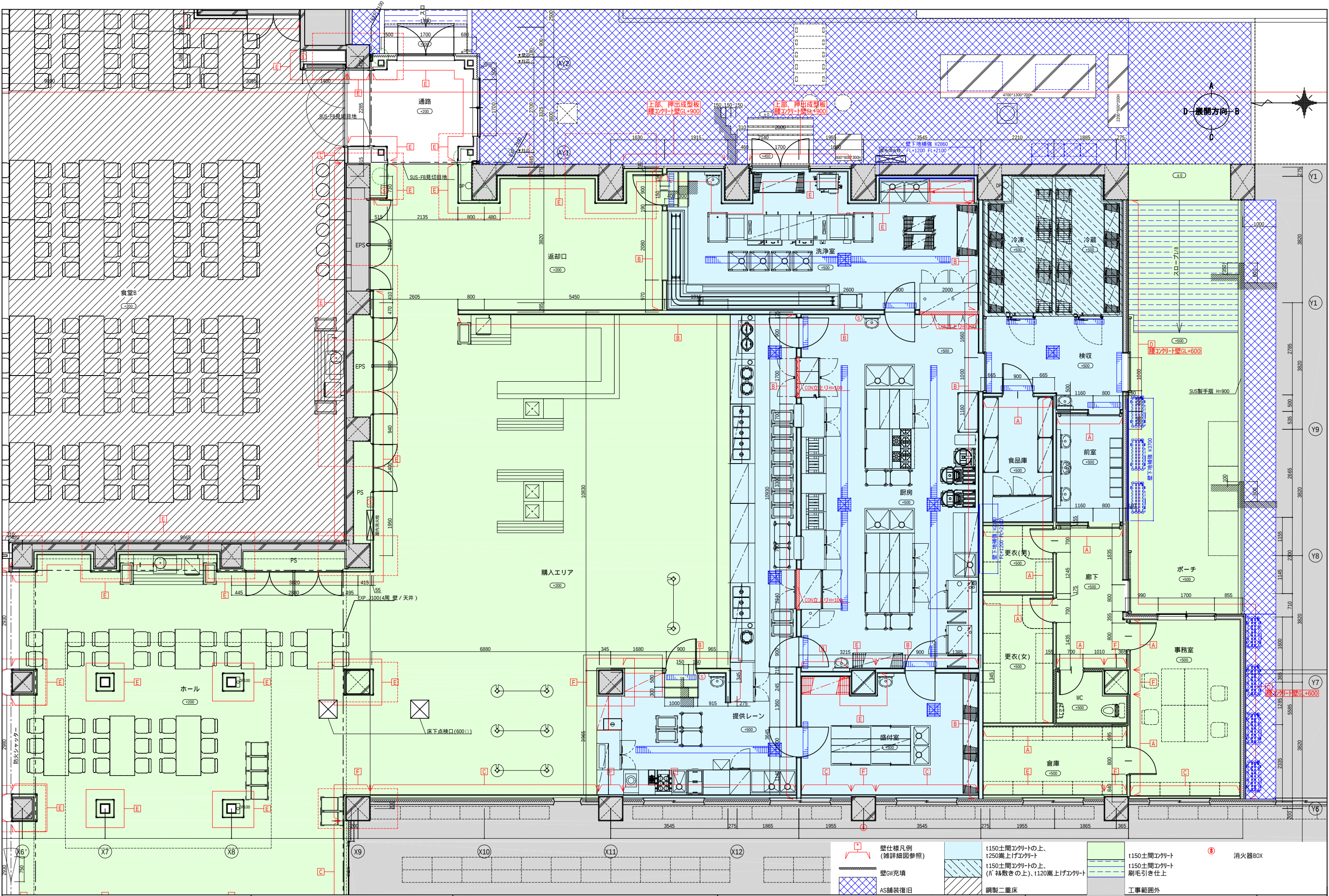
	富山県安住町7番1号	電話 (076) 432 - 9785	富山県建築設計監理協同組合	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-24
	理事長 中 川 潔	一級建築士事務所知事登録 (14) 32号		図面名 【改修】矩計図(2)	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男							



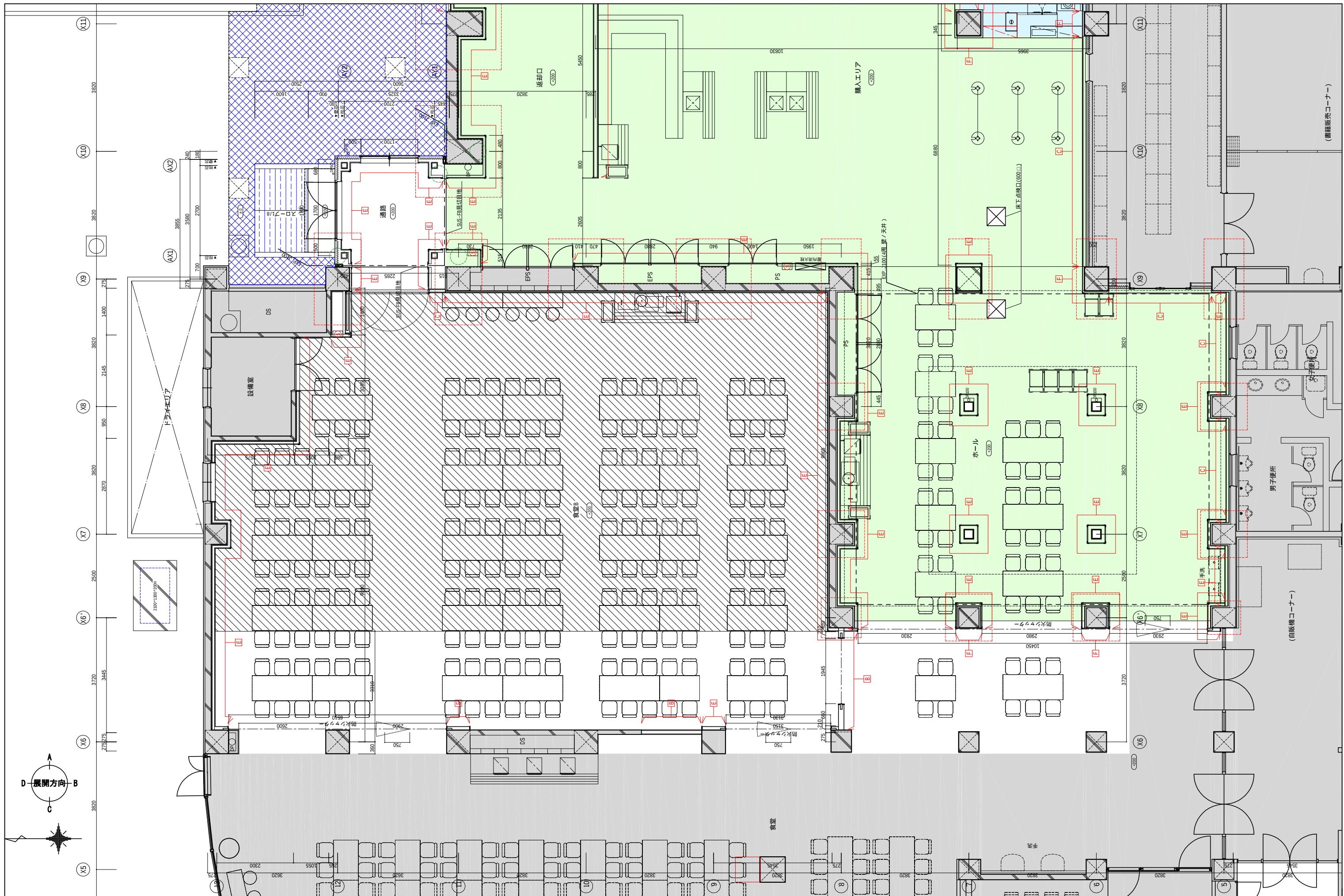
富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785
理事長 中川 潔
管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

富山県建築設計監理協同組合
一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-25
図面名 【改修】矩計図(3)	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	担当 瀬川	監修	

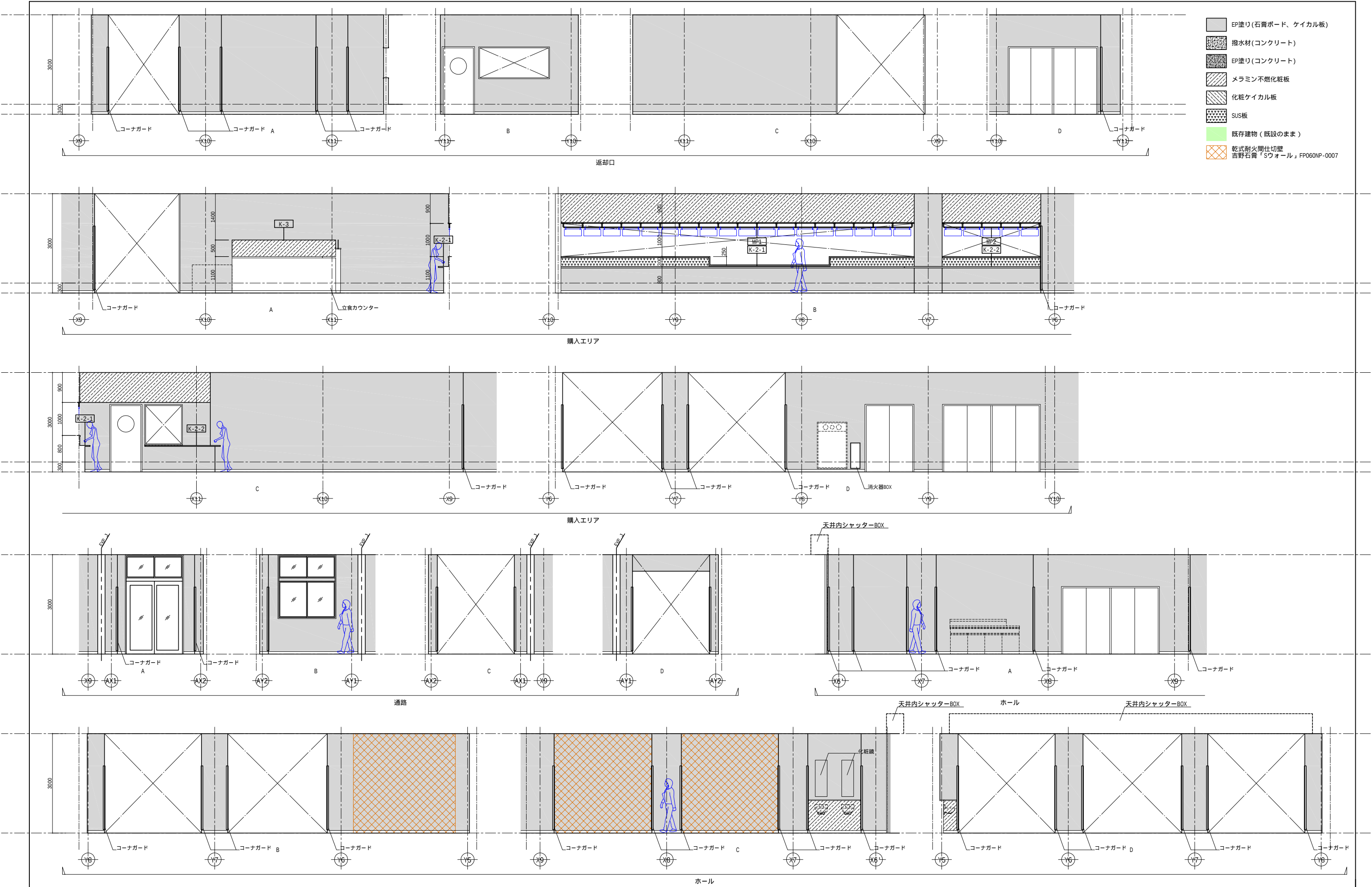


富山市安住町 7 番 1 号 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男		富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録 (1 4) 3 2 号		業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事 図面名 平面詳細図 (1)		縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇 担当 瀬川	監修	図面番号 A-26
---	--	---	--	--	--	----------------------------	--	----	--------------

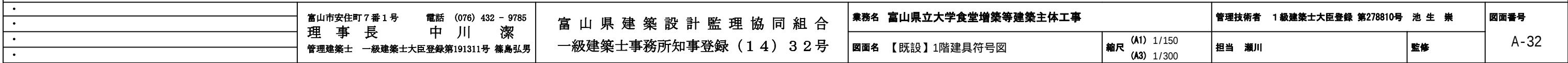




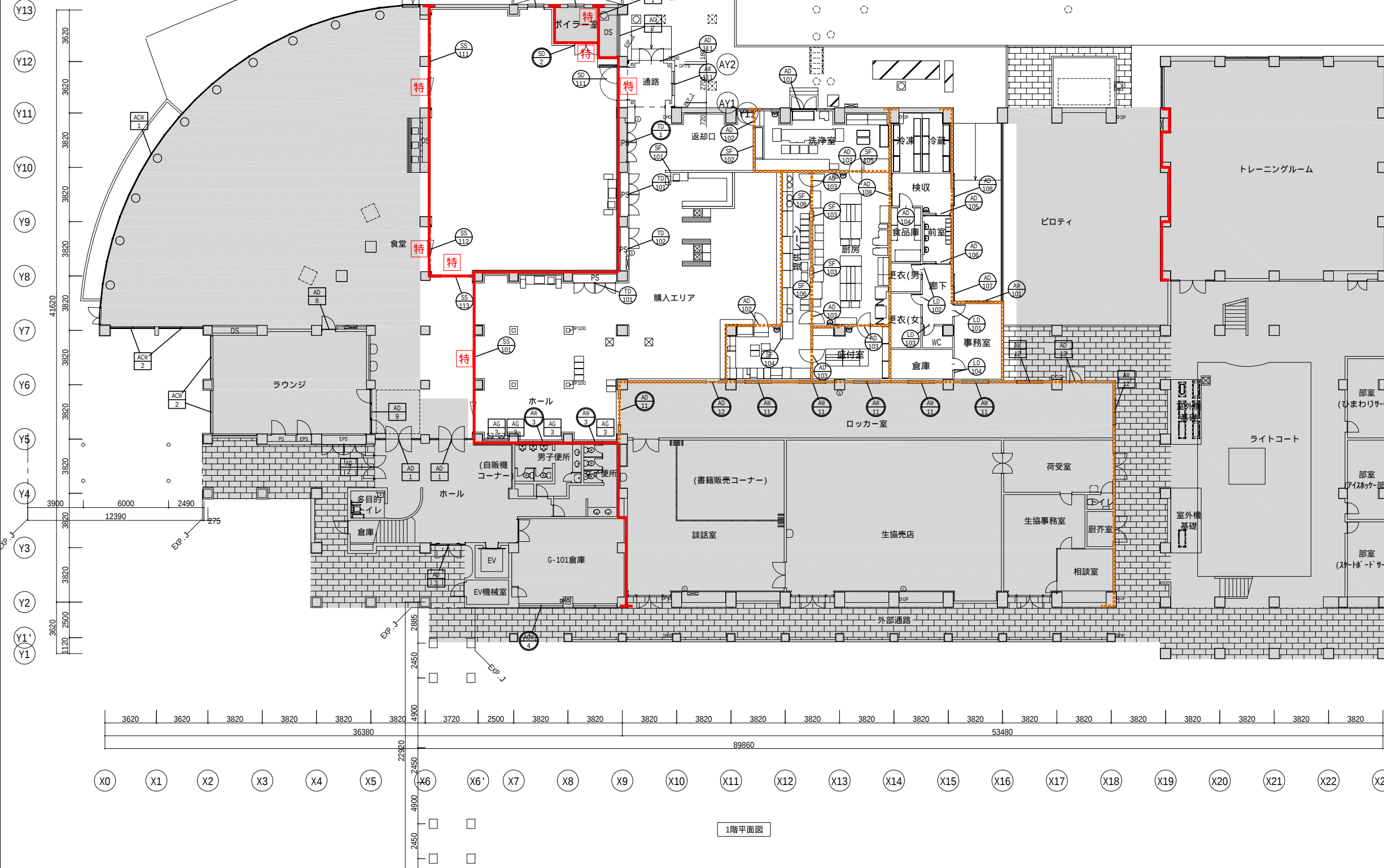
	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785		富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録（14）32号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-28
	理 事 長 中 川 潔			図面名 展開図（1）	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男							



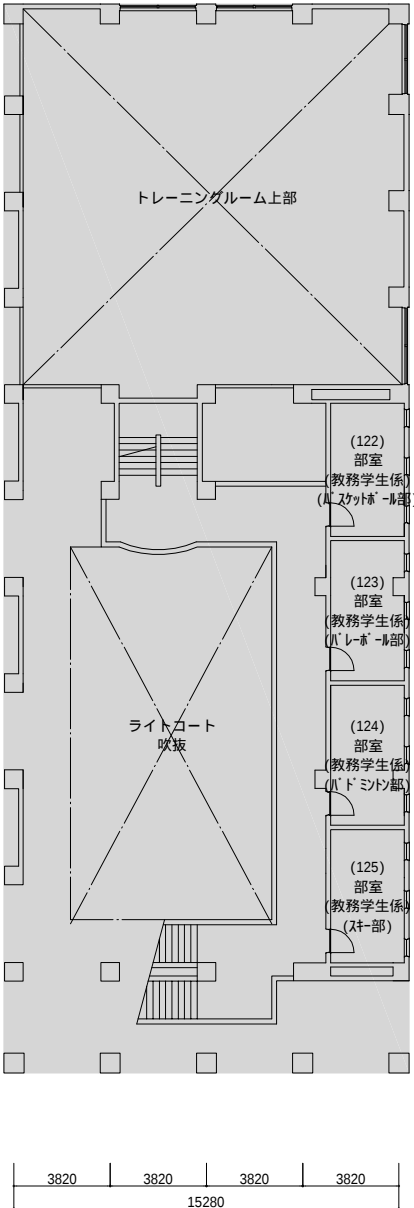
	富山市安住町 7 番 1 号 電話 (076) 432 - 9785		富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録（ 1 4 ） 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-30
	理 事 長 中 川 潔			図面名 展開図（ 3 ）	縮尺 (A1) 1/50	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男				(A3) 1/100			



	工事範囲外(既設のまま)
	防火区画 整穴区画(令112条第11項) 面積区画(令112条第1項)
	防火上主要な間仕切壁
特 特	随時閉鎖式特定防火設備(令112条第19項) Sは遮煙性能付を示す
特 特	常時閉鎖式特定防火設備(令112条第19項) Sは遮煙性能付を示す
AW 1	建具符号(既設のまま)
AW 101	建具符号(新設)
AW 1	建具符号(改修)



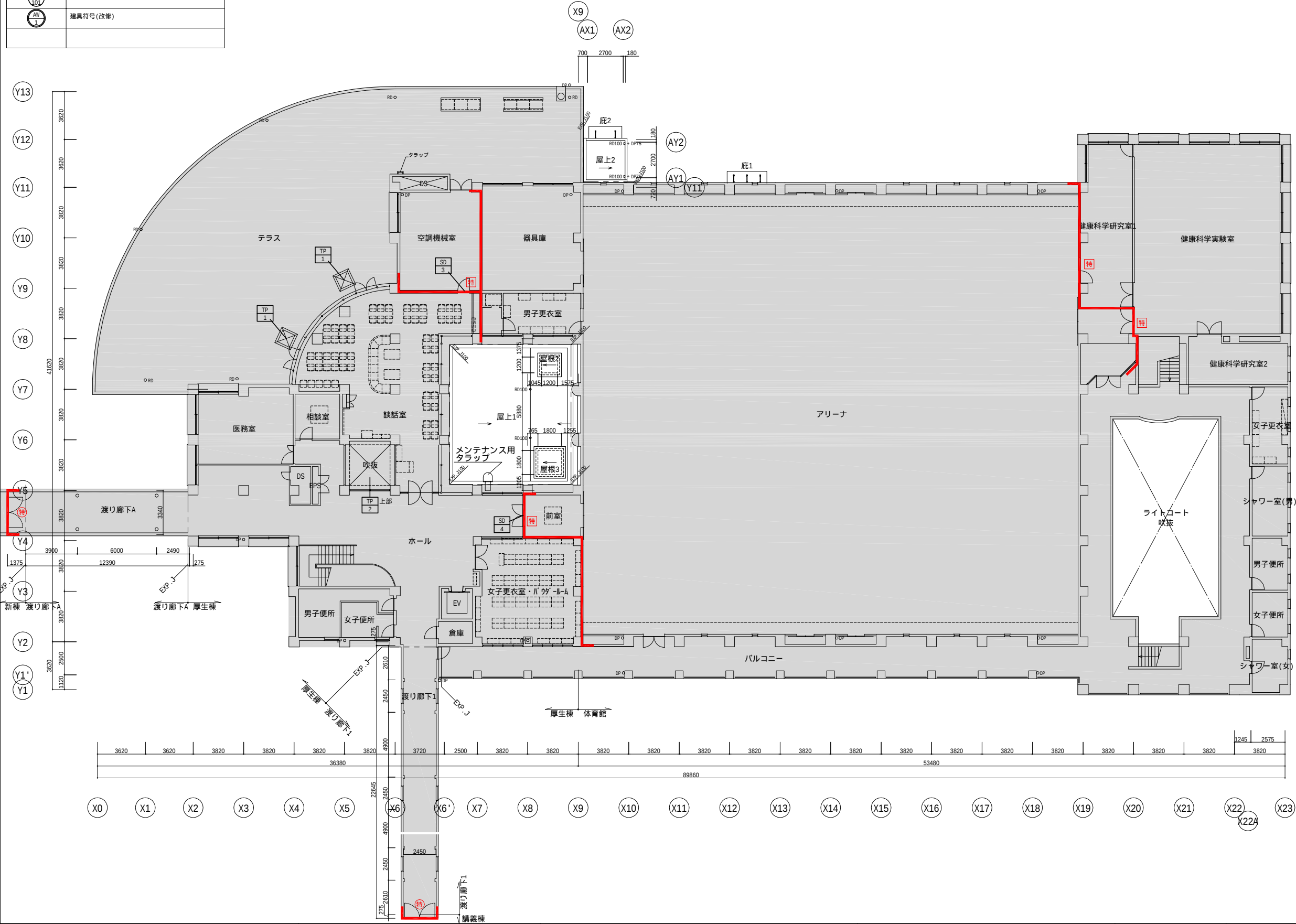
1階平面図



中2階平面図

	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-33
・	理 事 長 中 川 潔		図面名 【改修】1階建具符号図、法チェック図	縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	担当 瀬川	監修	
・	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男						
・							

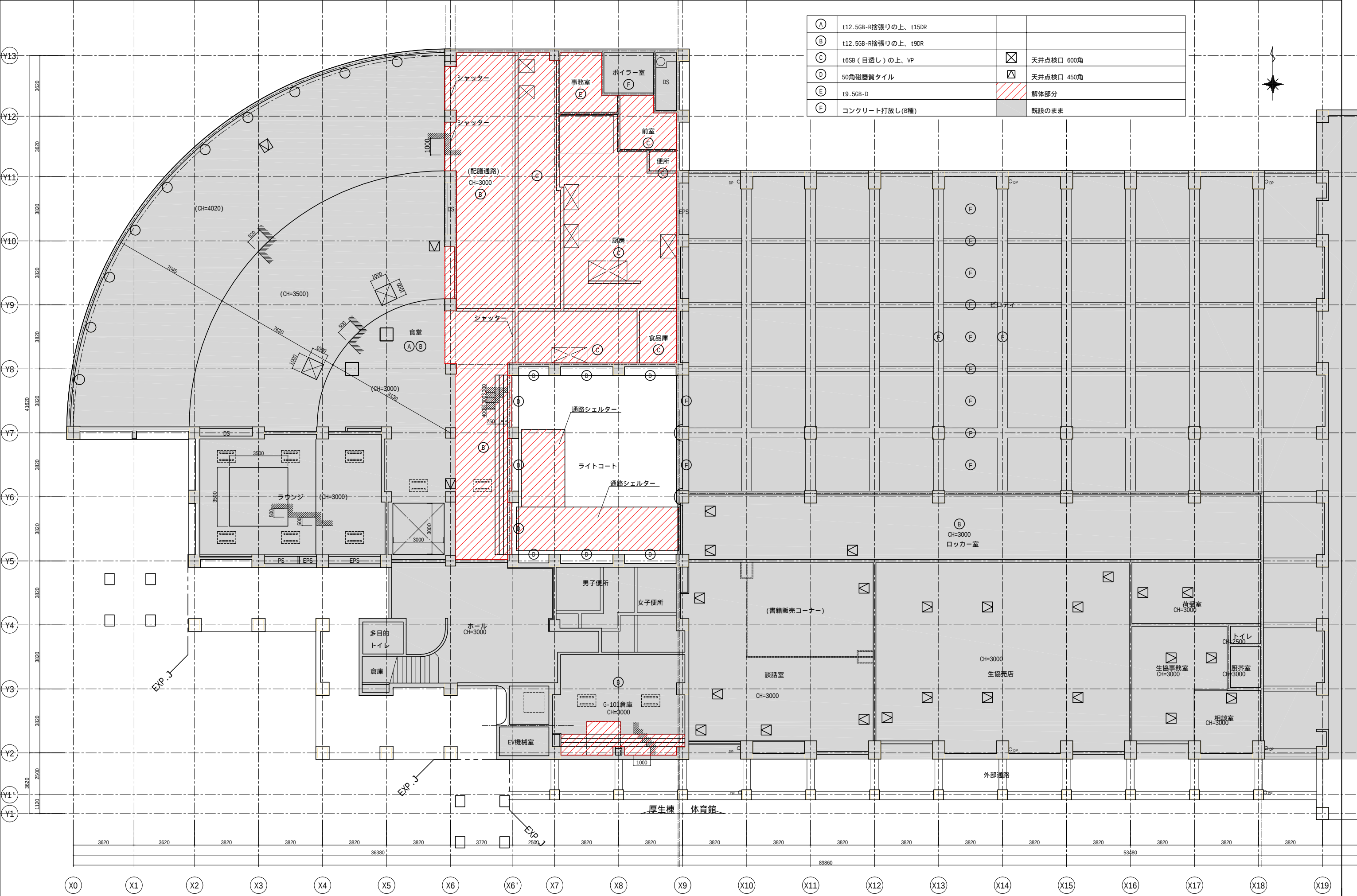
	工事範囲外(既設のまま)
	防火区画 整穴区画(令112条第11項) 面積区画(令112条第11項)
	防火上主要な間仕切壁
特 特S	随時閉鎖式特定防火設備(令112条第19項) Sは遮煙性能付を示す
特 特S	常時閉鎖式特定防火設備(令112条第19項) Sは遮煙性能付を示す
AW 1	建具符号(既設のまま)
AW 101	建具符号(新設)
AW 1	建具符号(改修)



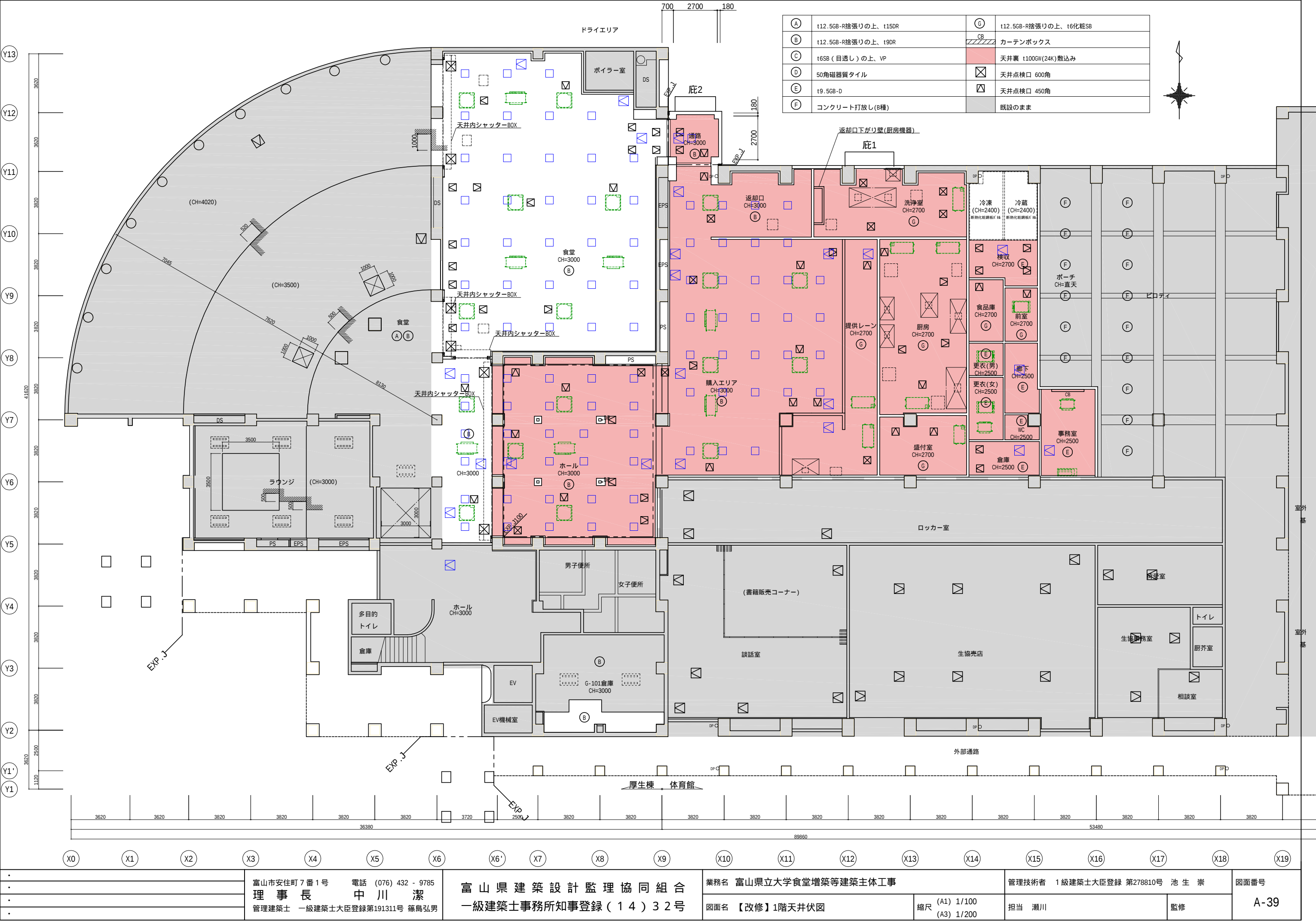
.	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理事長 中川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富山県建築設計監理協同組合 一級建築士事務所知事登録(14)32号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-34
			図面名 【改修】2階建具符号図、法チェック図	縮尺 (A1) 1/150 (A3) 1/300	担当 瀬川	監修	

[illegible]

符号 名称 数量				SS 101	防火防煙スクリーン(避難口付)	1					SS 111	防火防煙スクリーン(避難口付)	1	SS 112	防火防煙スクリーン(避難口付)	1	符号 名称 数量				LD 101	軽量鋼製片開き扉	1	LD 102	軽量鋼製片開き扉	2	LD 103	軽量鋼製片開き扉	1	LD 104	軽量鋼製片開き扉	1			
図面																図面																			
(寄附符号) (扉板・顔縁 種類)				SUSL-#				SUSL-#				SUSL-#				St(焼)				St(焼)				St(焼)				St(焼)							
使用場所				(1)食堂				(1)食堂				(1)食堂				(1)事務室				(1)男子更衣室、女子更衣室				(1)便所				(1)倉庫							
錠の形式				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類							
種見込				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能			
ガラス				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上			
特殊金物				SUS座金、危害防止装置、避難口				SUS座金、危害防止装置、避難口				SUS座金、危害防止装置、避難口				SUS座金、危害防止装置、避難口				SUS座金、危害防止装置、避難口				SUS座金、危害防止装置、避難口				SUS座金、危害防止装置、避難口							
備考				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置							
符号 名称 数量				SS 113	防火防煙スクリーン	1					SD 111	随時開鎖式戸袋付鋼製折りたたみ扉	1					符号 名称 数量				AD 101	アルミ製両開きフラッシュ扉	1	AD 102	アルミ製両開きフラッシュ扉	2	AD 103	アルミ製片開きスイング扉	5	AD 104	アルミ製両開きフラッシュ扉	1		
図面																図面																			
(寄附符号) (扉板・顔縁 種類)				SUSL-#				SUSL-#				SUSL-#				AL				AL				SUS(HL)				AL							
使用場所				(1)食堂				(1)食堂				(1)食堂				(1)洗浄室				(1)洗浄室、提供レーン				(1)調理室、盛付室				(1)食品庫							
錠の形式				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類							
種見込				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能			
ガラス				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上			
特殊金物				SUS座金、危害防止装置				SUS座金、危害防止装置				SUS座金、危害防止装置				GW充填				四周防虫ブラシ				上下ヒンジ、ランバーコア、四周シールガスケット(PVC)				キックプレート(両面 SUS(HL))							
備考				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				煙感運動閉鎖装置				備考				四周防虫ブラシ				上下ヒンジ、ランバーコア、四周シールガスケット(PVC)				上下枠ヒンジ取付け部裏金補強							
符号 名称 数量				TD 101	鋼製両開き点検扉(2連)	2	TD 102	鋼製両開き点検扉	1	SF 101	鋼製一方枠	1	SF 102	ステンレス製四方枠	1	符号 名称 数量				AD 105	アルミ製ランマ引違窓付片開きフラッシュ扉	1	AD 106	アルミ製ランマ引違窓付片開きフラッシュ扉	1	AD 107	アルミ製ランマ引違窓付片開きフラッシュ扉	1	AD 108	アルミ製ランマ引違窓付片開きフラッシュ扉	2				
図面																図面																			
(寄附符号) (扉板・顔縁 種類)				St(焼)				St(焼)				St(焼)				SUSL-#				SUSL-#				SUSL-#				SUSL-#							
使用場所				(1)PS、EPS				(1)PS				(1)食堂				(1)洗浄室				(1)前室				(1)前室				(1)廊下							
錠の形式				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類							
種見込				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能			
ガラス				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上			
特殊金物				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠							
備考				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠				分電盤錠							
符号 名称 数量				SF 103	ステンレス製四方枠	2	SF 104	ステンレス製一方枠	1	SF 105	ステンレス製四方枠	1	SF 106	ステンレス製四方枠	2	符号 名称 数量				AD 109	アルミ製ランマ引違窓付両開きフラッシュ扉	1	AD 110	アルミ製ランマ引違窓付両開きフラッシュ扉	1	AD 111	アルミ製引違い二段窓	1	AD 112	アルミ製引違い二段窓	1				
図面																図面																			
(寄附符号) (扉板・顔縁 種類)				SUS HL				SUS HL				SUS HL				AL				AL				AL				AL							
使用場所				(1)調理室				(1)提供レーン				(1)洗浄室				(1)提供レーン				(1)通路				(1)事務室				(1)通路							
錠の形式				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類				錠の種類							
種見込				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能				座厚				性能			
ガラス				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上				ガラリ				仕上			
特殊金物				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL							
備考				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL				SUS HL							
符号 名称 数量				厨房機器と現場にて調整すること				厨房機器と現場にて調整すること				厨房機器と現場にて調整すること				厨房機器と現場にて調整すること				厨房機器と現場にて調整すること				厨房機器と現場にて調整すること											



(A)	t12.5GB-R捨張りの上、t15DR		
(B)	t12.5GB-R捨張りの上、t9DR		
(C)	t6SB (目透し) の上、VP	☒	天井点検口 600角
(D)	50角磁器質タイル	☒	天井点検口 450角
(E)	t9.5GB-D	斜線	解体部分
(F)	コンクリート打放し(B種)	灰色	既設のまま



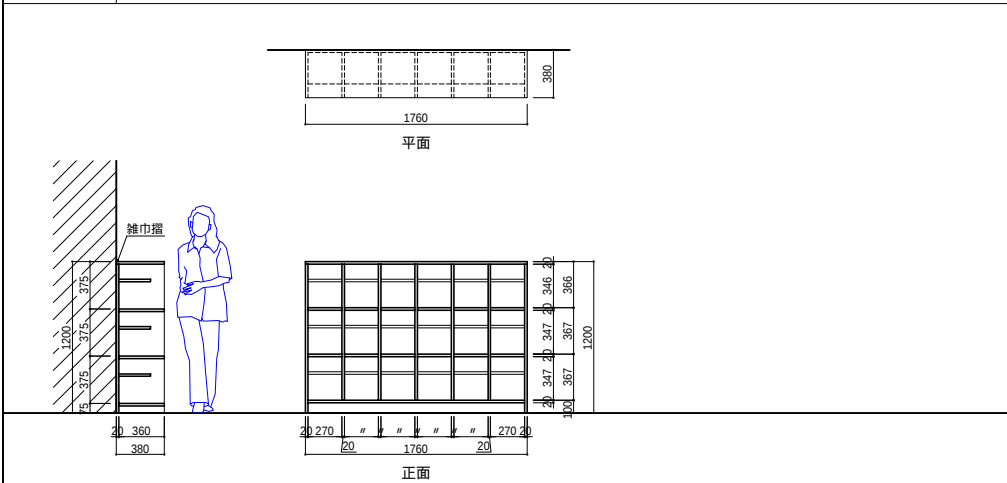
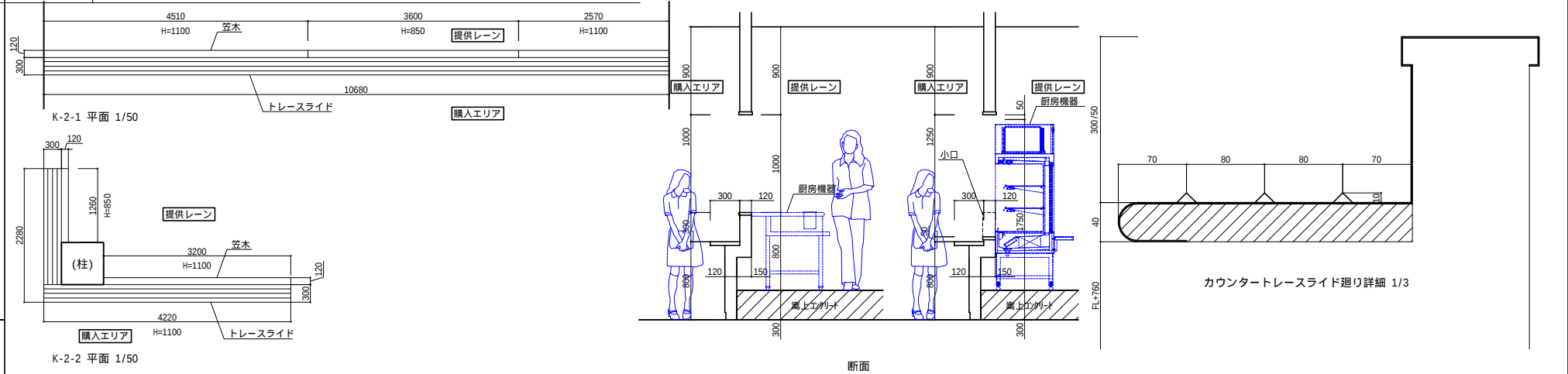
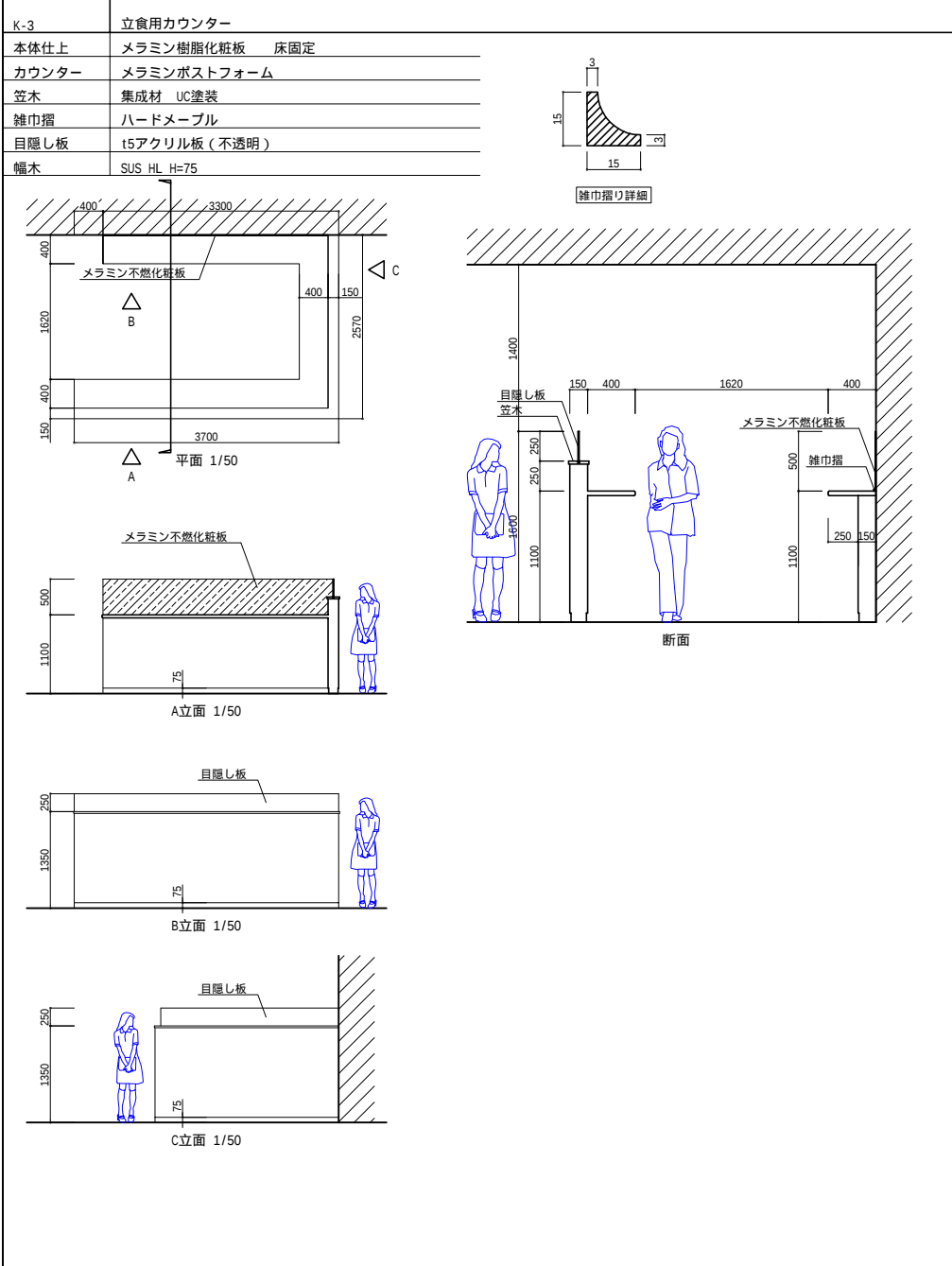
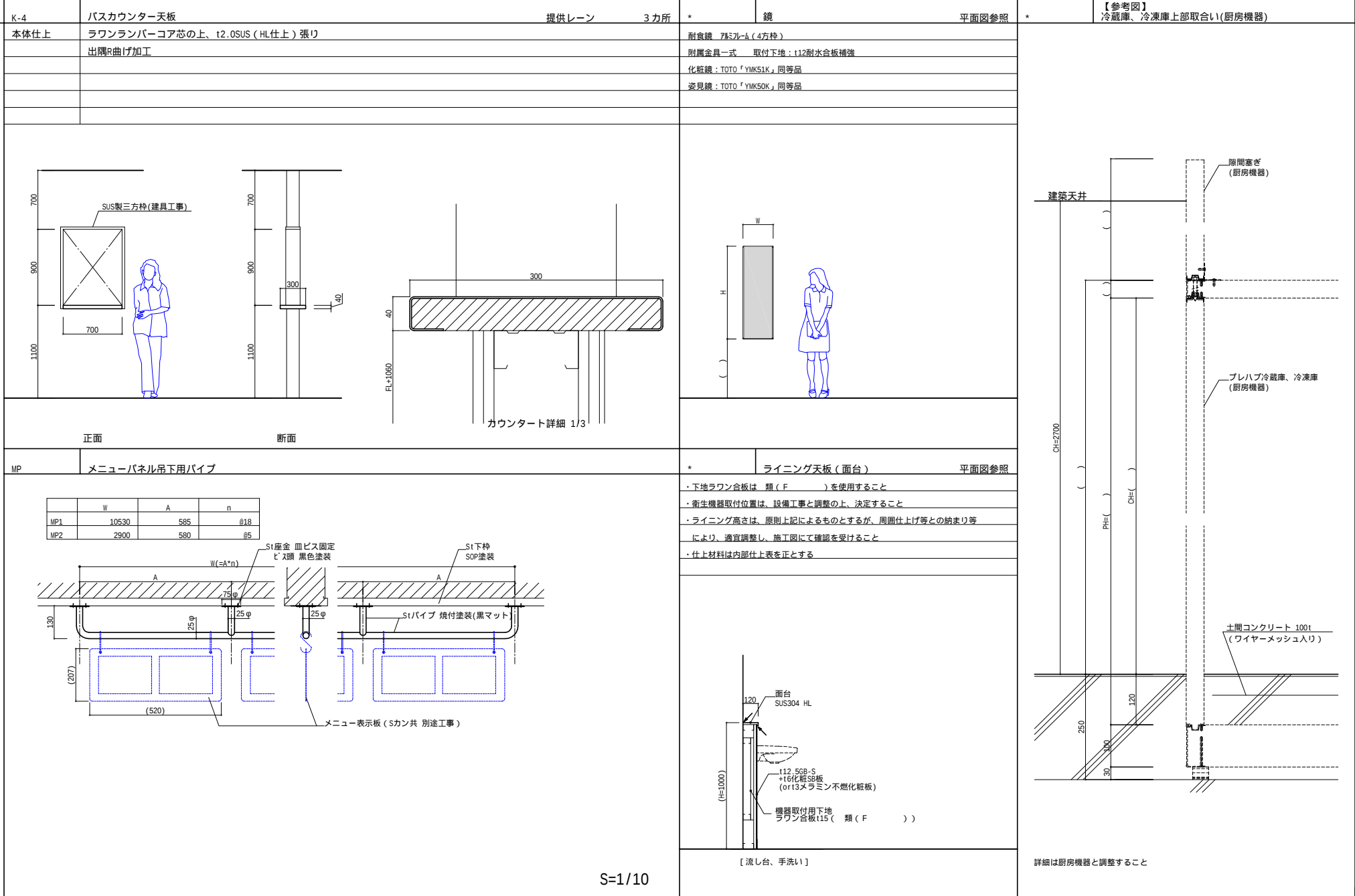
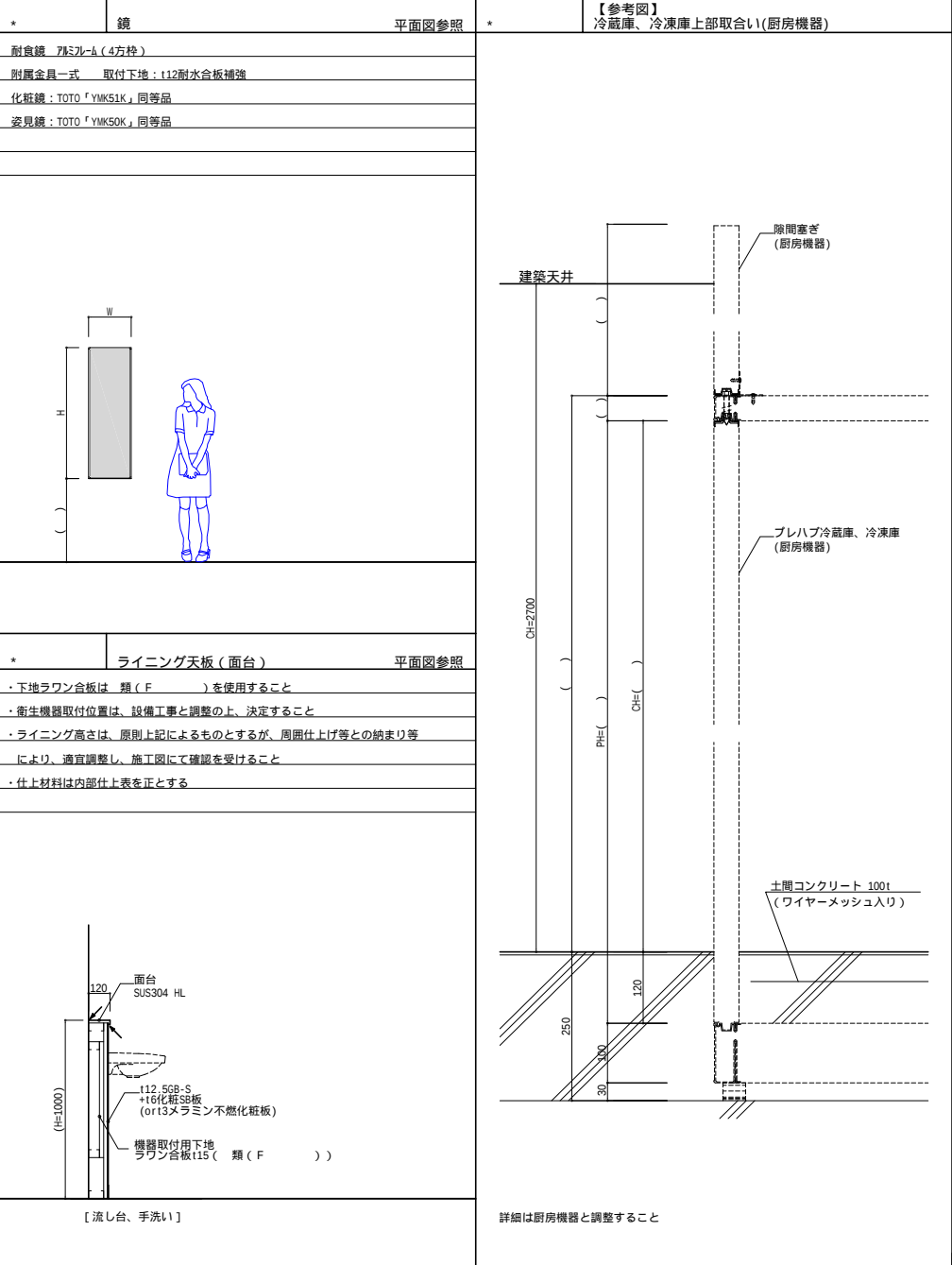
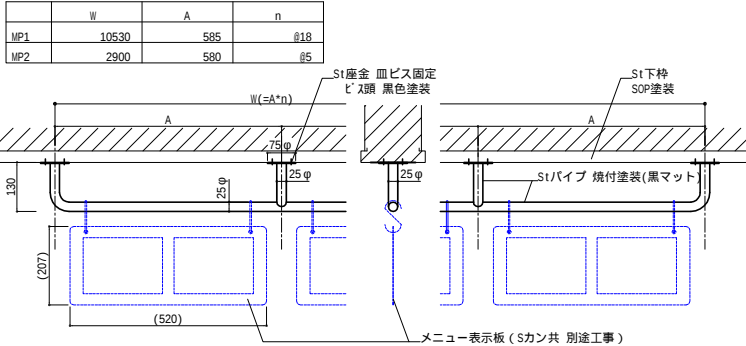
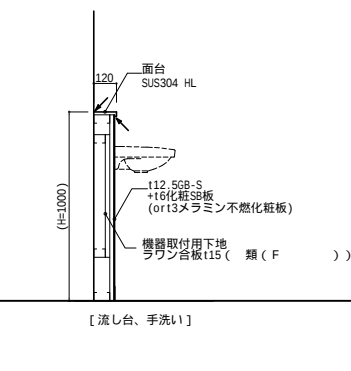
A	乾式間仕切壁（標準）	B	乾式間仕切壁（防火区画）	C	乾式間仕切壁（防火区画）	D	防火上主要な間仕切壁
耐火性能		耐火性能	1時間耐火 FP060NP-0219	耐火性能	1時間耐火 FP060NP-0007	耐火性能	1時間耐火 FP060NP-0174
遮音性能		遮音性能		遮音性能		遮音性能	
使用場所	一般壁	使用場所	防火区画 防火上主要な間仕切壁 ・調理室内	使用場所	防火区画 防火上主要な間仕切壁	使用場所	防火区画 防火上主要な間仕切壁 ・ピロティ、諸室 境壁
注意事項	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする	・石膏ボードは羽重ねとする ・水廻り室側の上張り石膏ボードは不燃防水石膏ボードを使用する ・吉野石膏「GR-2」同等	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする ・吉野石膏「Sウォール」同等	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする ・吉野石膏「B15-P」同等品			
E	乾式フカシ壁 A	F	乾式フカシ壁 B	耐火間仕切壁Aと鉄骨梁との取合1		耐火間仕切壁Aとデッキプレートとの取合（デッキプレートと壁が平行）	
耐火性能		耐火性能		耐火性能		耐火性能	
遮音性能		遮音性能		遮音性能		遮音性能	
使用場所	内壁フカシ壁 (断熱材有り)	使用場所	内壁フカシ壁 (断熱材無し)	耐火間仕切壁Aと鉄骨梁との取合2		耐火間仕切壁Aとデッキプレートとの取合（デッキプレートと壁が直交）	
注意事項	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする ・水廻り室側の上張り石膏ボードは不燃防水石膏ボードを使用する	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする ・水廻り室側の上張り石膏ボードは不燃防水石膏ボードを使用する	・詳細はメーカー認定使用によること				
耐火性能		耐火性能		耐火性能		耐火性能	
遮音性能		遮音性能		遮音性能		遮音性能	
使用場所		使用場所		耐火間仕切壁Aと鉄骨梁との取合2		耐火間仕切壁Aとデッキプレートとの取合（デッキプレートと壁が直交）	
注意事項	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする ・水廻り室側の上張り石膏ボードは不燃防水石膏ボードを使用する	・石膏ボードは羽重ねとする ・特記無き限り、上張り石膏ボードの目地は継目処理工法とする ・水廻り室側の上張り石膏ボードは不燃防水石膏ボードを使用する	・詳細はメーカー認定使用によること	・詳細はメーカー認定使用によること		・詳細はメーカー認定使用によること	

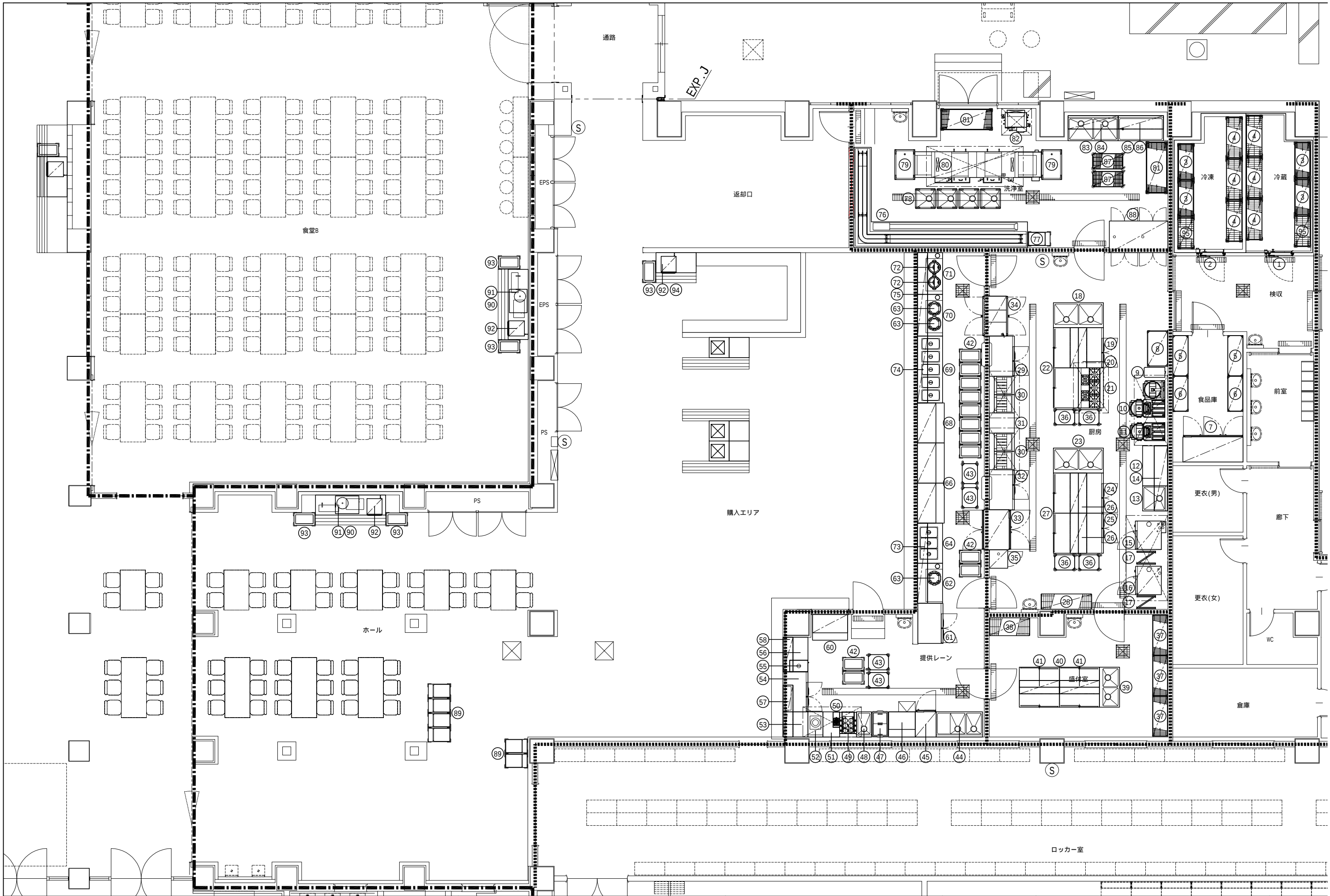
軽量鉄骨壁下地（下地張りのある場合）

1. 大きな壁面に適する。
2. 50形・・・2.7m以下、65形・・・4.0m以下、90形・・・4.5m以下、100形・・・5.0m以下
注意事項 3. 通常目地巾は板厚より小とする。

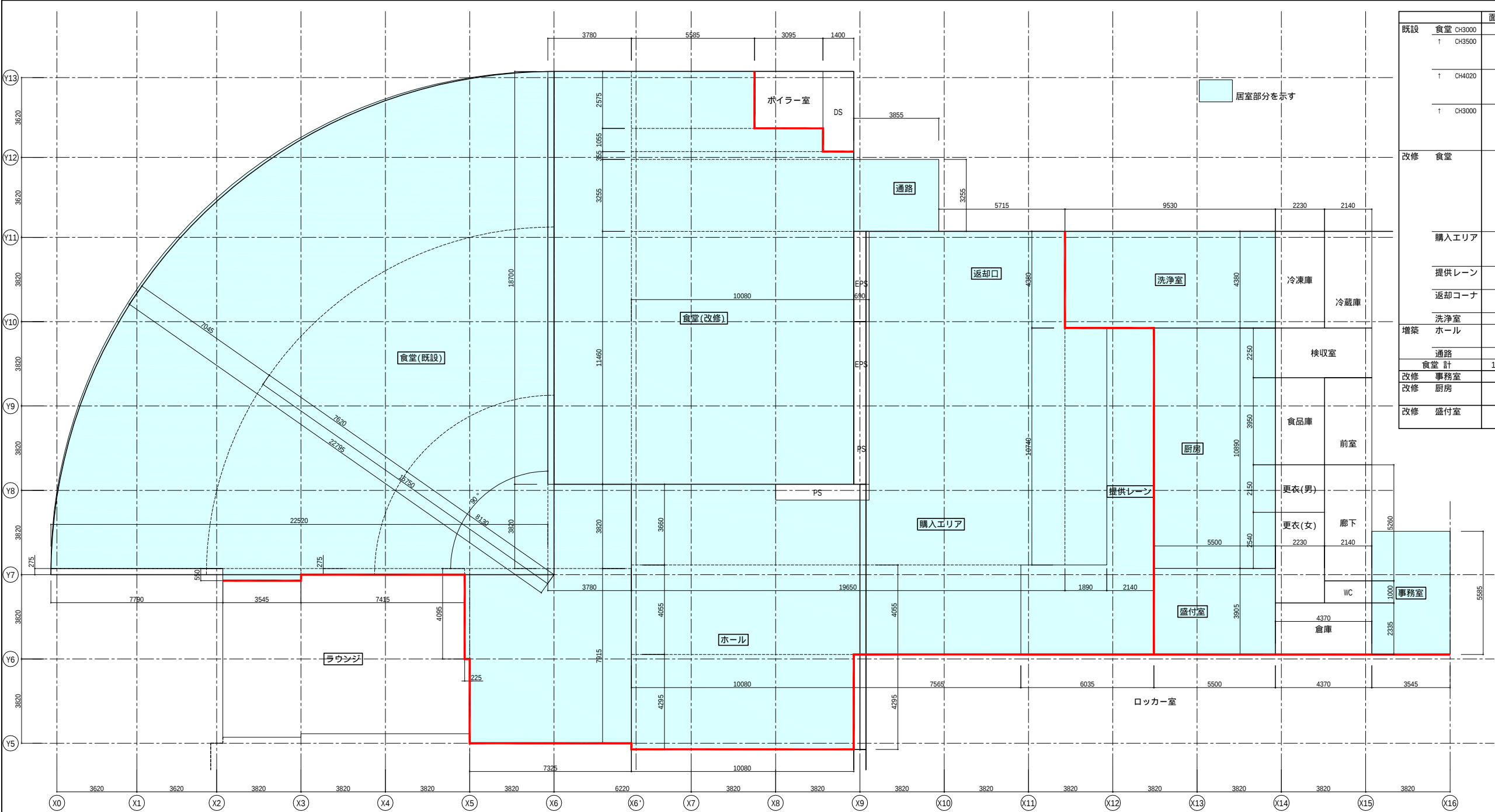
ボード類の上塗装クロス張りなど(1重張り)	ボード類の上塗装など(2重張り目透し)	異種下地の壁ボード張り	
テープ張りの上、ジョイントコンパウンドクロス張 接着材 テープ張りの上、ジョイントコンパウンドクロス張 コンクリート打放しの場合 断熱材打込みの場合 S=1/5	テープ又は塗装 接着材 テープ又は塗装 コンクリート打放しの場合 断熱材打込みの場合 S=1/5	せっこうボード 厚型塩ビ定規縁 せっこうボード	
注意事項	注意事項	・各々のボードはt=8以上を使用する。 ・ケイカル板の場合は一般にはG.L.工法としない。	注意事項
ボード類の上塗装クロス張りなど(2重張り)	ボード類の上合板及び化粧ケイカル板	アルミ製底詳細図（参考図）	
テープ張りの上、ジョイントコンパウンド塗装、クロス張 接着材 テープ張りの上、ジョイントコンパウンド塗装、クロス張 コンクリート打放しの場合 断熱材打込みの場合 S=1/5	同色テープ又はシート貼 ボード類の上G.S.S.B 3~6 シーリング（SR-2） 化粧ケイ酸カルシウム板（ジョイント工法） S=1/5	M12取付けボルト（別途） 支持アーム（ARM1000J） アルミ押出し形材製 M16調節ボルト 450 550 水切プレート フィン 900 120 250±50 70 100 φ50下抜き排水パイプ	
注意事項	注意事項		

・	富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録(1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-41
・			図面名 雑詳細図(2)	縮尺 (A1) - (A3) -	担当 瀬川	監修	
・							
・							

K-1		下足棚	前室	1カ所	K-2-1 K-2-2		購入レーンカウンター	提供レーン																													
本体仕上		両面メラミン樹脂化粧パーティクルボード			本体仕上		メラミン樹脂化粧板 床固定																														
内蔵棚板		木口：樹脂板張り（T3.0、3Rデーパー入）			カウンター		ラワンランバーコア芯の上、SUS板張り（t1.2 曲げ加工（山形 3列 トレースライド））																														
裏板		ポリ合板フラッシュ			笠木、小口		ラワンランバーコア芯の上、SUS板張り																														
底板		t0.3 SUS(304)プレス加工 立上りH=20					笠木高さの異なる部分・範囲は現場にて厨房機器と調整すること																														
雑巾摺		ハードメープル			幅木		SUS HL H=75																														
																																					
K-3					立食用カウンター	K-4				バスカウンター天板	提供レーン	3カ所	*	鏡	平面図参照	*	【参考図】 冷蔵庫、冷凍庫上部取合い(厨房機器)																				
本体仕上					メラミン樹脂化粧板 床固定	本体仕上					ラワンランバーコア芯の上、t2.0SUS（HL仕上）張り																										
カウンター					メラミンポストフォーム						出隅R曲げ加工																										
笠木					集成材 UC塗装																																
雑巾摺					ハードメープル																																
目隠し板					t5アクリル板（不透明）																																
幅木					SUS HL H=75																																
																																					
MP					メニューパネル吊下用パイプ											ライニング天板（面台）					平面図参照																
					<table><tr><td></td><td>W</td><td>A</td><td>n</td></tr><tr><td>MP1</td><td>10530</td><td>585</td><td>φ18</td></tr><tr><td>MP2</td><td>2900</td><td>580</td><td>φ5</td></tr></table>		W	A	n	MP1	10530	585	φ18	MP2	2900	580	φ5											・下地ラワン合板は 類（F）を使用すること					平面図参照				
	W	A	n																																		
MP1	10530	585	φ18																																		
MP2	2900	580	φ5																																		
															・衛生機器取付位置は、設備工事と調整の上、決定すること																						
															・ライニング高さは、原則上記によるものとするが、周囲仕上げ等との納まり等により、適宜調整し、施工図にて確認を受けること																						
															・仕上材料は内部仕上表を正とする																						
																																					
															[流し台、手洗い]																						
															S=1/10																						

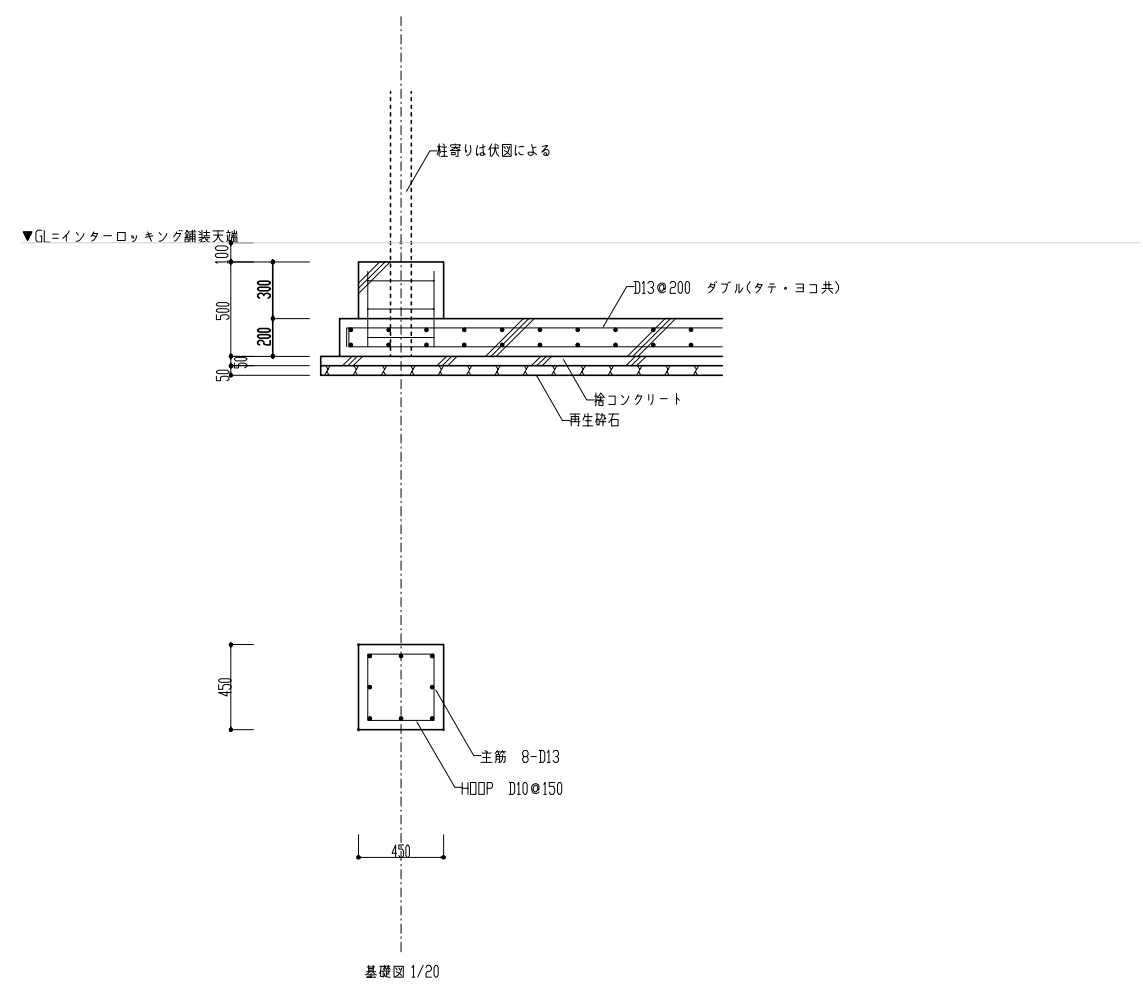
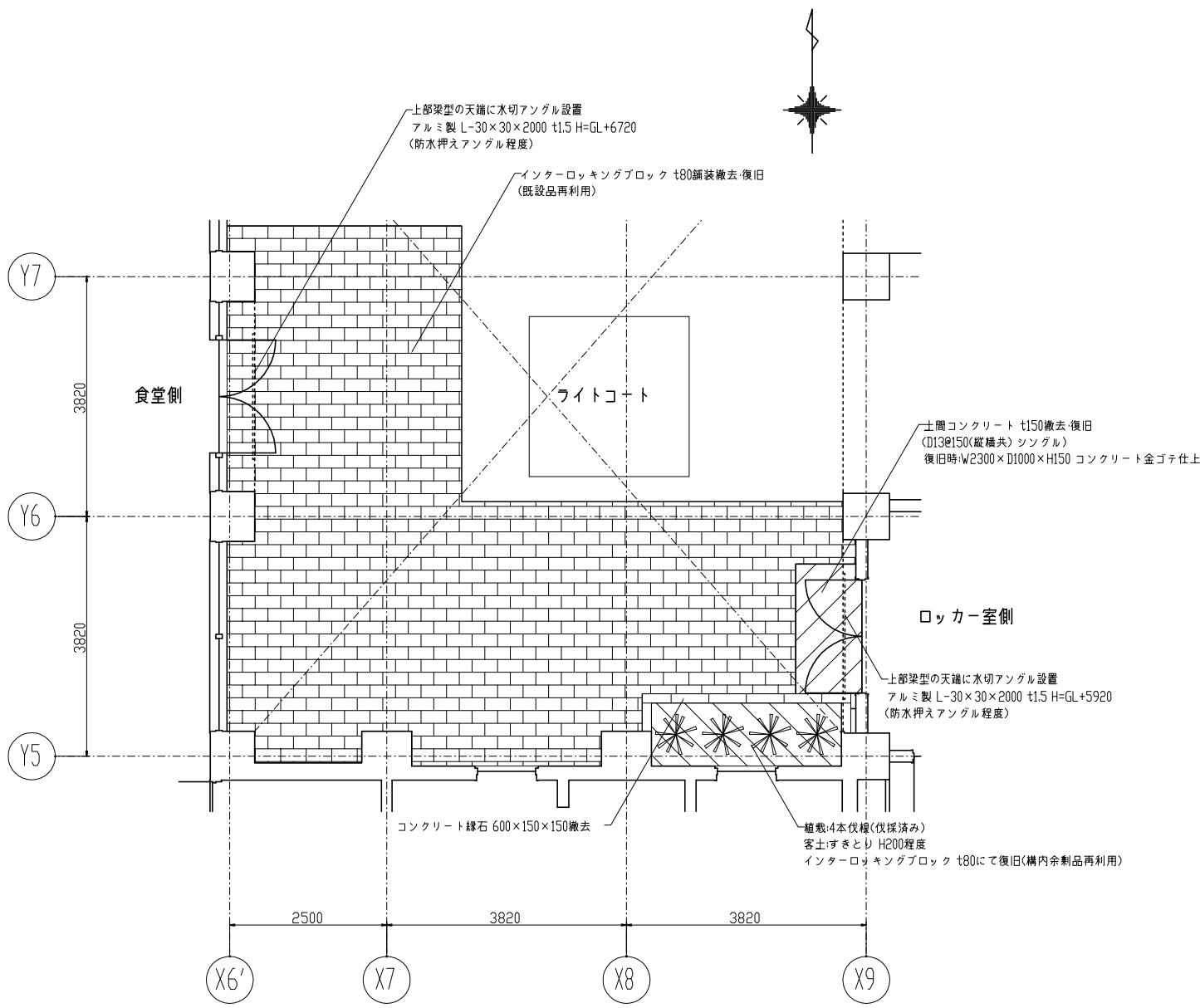


・ ・ ・ ・		富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785 理 事 長 中 川 潔 管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男	富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一級建築士事務所知事登録(1 4) 3 2 号		業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事 図面名 厨房機器図(参考図)	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	管理技術者 一級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇 担当 瀬川	図面番号 A-43
------------------	--	---	--	--	---	----------------------------	---	--------------



		面積(m2)	面積計算式	
既設	食堂 CH3000	51.88	8.130 × 8.130 × 3.140 × 0.250	= 51.886067
	↑ CH3500	140.70	15.750 × 15.750 × 3.140 × 0.250	= 194.729063
			▲8.130 × 8.130 × 3.140 × 0.250	= ▲51.886067
			▲7.790 × 0.275	= ▲2.142250
	↑ CH4020	214.14	22.795 × 22.795 × 3.140 × 0.250	= 407.895440
			▲15.750 × 15.750 × 3.140 × 0.250	= ▲194.729063
			3.545 × 0.275	= 0.974875
	↑ CH3000	75.42	0.275 × 18.975	= 5.218125
			3.505 × 11.460	= 40.167300
			0.225 × 3.820	= 0.859500
改修	食堂	232.86	3.820 × 7.640	= 29.184800
			8.815 × 2.575	= 22.698625
			11.910 × 1.055	= 12.565050
			13.310 × 15.070	= 200.581700
			3.230 × 0.275	= 0.888250
	購入エリア	138.53	DS ▲0.550 × 3.820	= ▲2.101000
			PS ▲3.545 × 0.310	= ▲1.098950
			PS ▲2.165 × 0.310	= ▲0.671150
	提供レーン	47.08	10.770 × 10.830	= 116.639100
			6.880 × 3.965	= 27.279200
増築	洗浄室	41.85	PS ▲0.690 × 7.800	= ▲5.382000
	ホール	121.06	2.140 × 10.830	= 23.176200
			6.030 × 3.965	= 23.908950
	通路	12.54	8.855 × 4.380	= 38.784900
			PS ▲0.690 × 4.380	= ▲3.022200
食堂 計		1,114.84	9.555 × 4.380	= 41.850900
改修 事務室		19.29	10.080 × 12.010	= 121.060800
改修 厨房		59.76	PS ▲3.545 × 0.720	= ▲2.552400
改修	盛付室	21.61	3.855 × 3.255	= 12.548025
			5.500 × 3.965	= 21.807500
			▲1.955 × 0.100	= ▲0.195500

階	室名	室面積(㎡)														換気計算							
			採光率 (分母)	必要面積 (㎡)	建具 符号	水平距離 (m)	垂直距離 (m)	開口部					判定	換気率 (分母)	必要面積 (㎡)	建具 符号	開口部					判定	
								W(m)	H(m)	補正係数	箇所	有効面積					W(m)	H(m)	有効係数	箇所	有効面積		
1	食堂			ACW1			34.850	4.010	1.000	1	139.749											機械換気	
				ACW2			2.995	4.010	1.000	2	24.020												
				AW1			1.120	1.120	1.000	1	1.254												
				TP1			1.000	1.000	3.000	2	6.000												
				TP2			2.500	2.500	3.000	1	18.750												
		1,114.84	7	159.263							182.519	OK	20	55.742						OK			
1	事務室											非常照明									機械換気		
		19.29	7	2.756								OK	20	0.965						OK			
1	厨房											非常照明									機械換気		
		59.76	7	8.537								OK	20	2.988						OK			
1	盛付室											非常照明									機械換気		
		21.61	7	3.087								OK	20	1.081						OK			

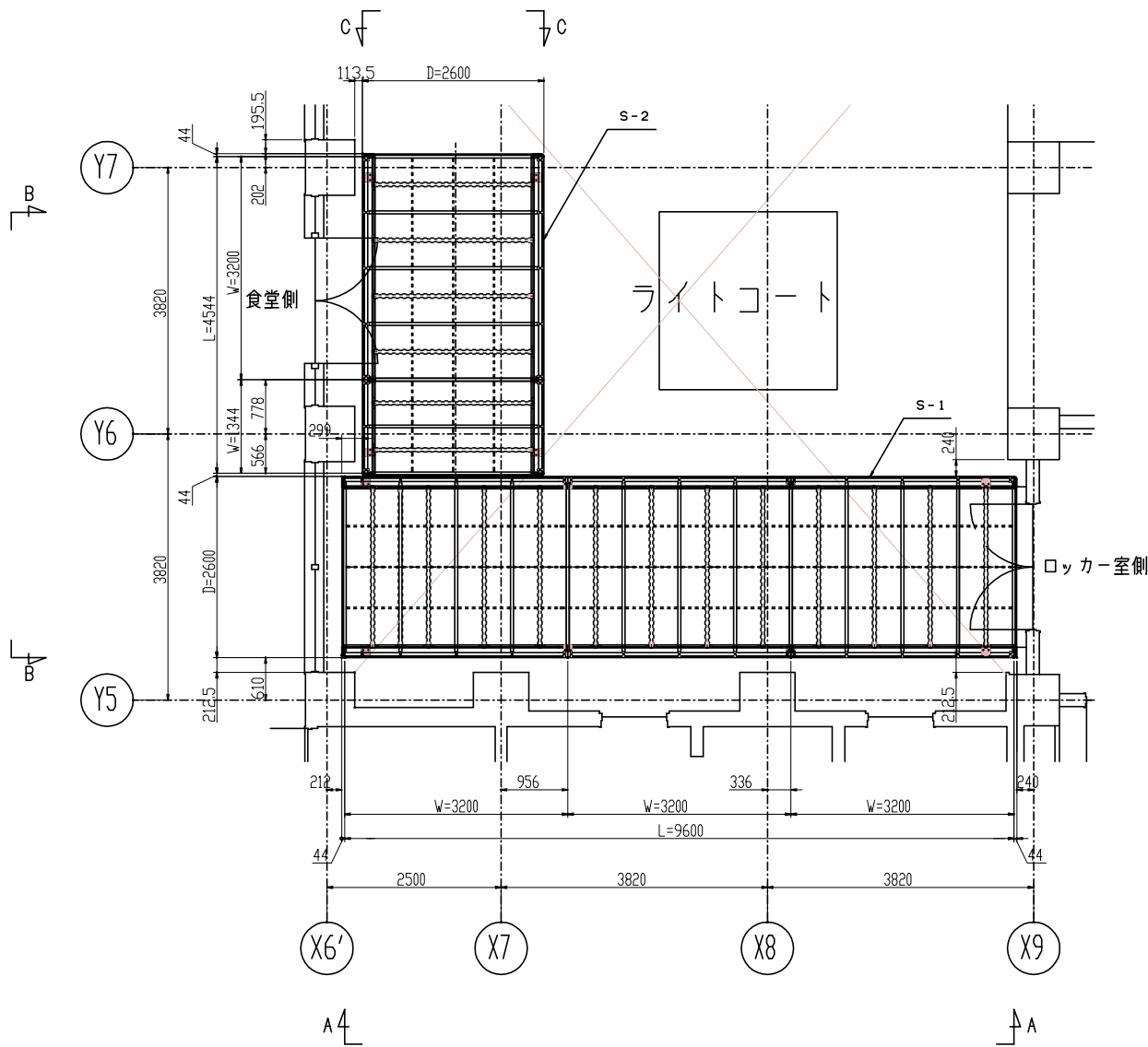


※通路シェルター設置後に各部復旧を行う
※通路シェルター設置に先立ち、スウェーデン式サウンディング箇所(調査箇所は現場指示)を行うこと

平面図 1/50

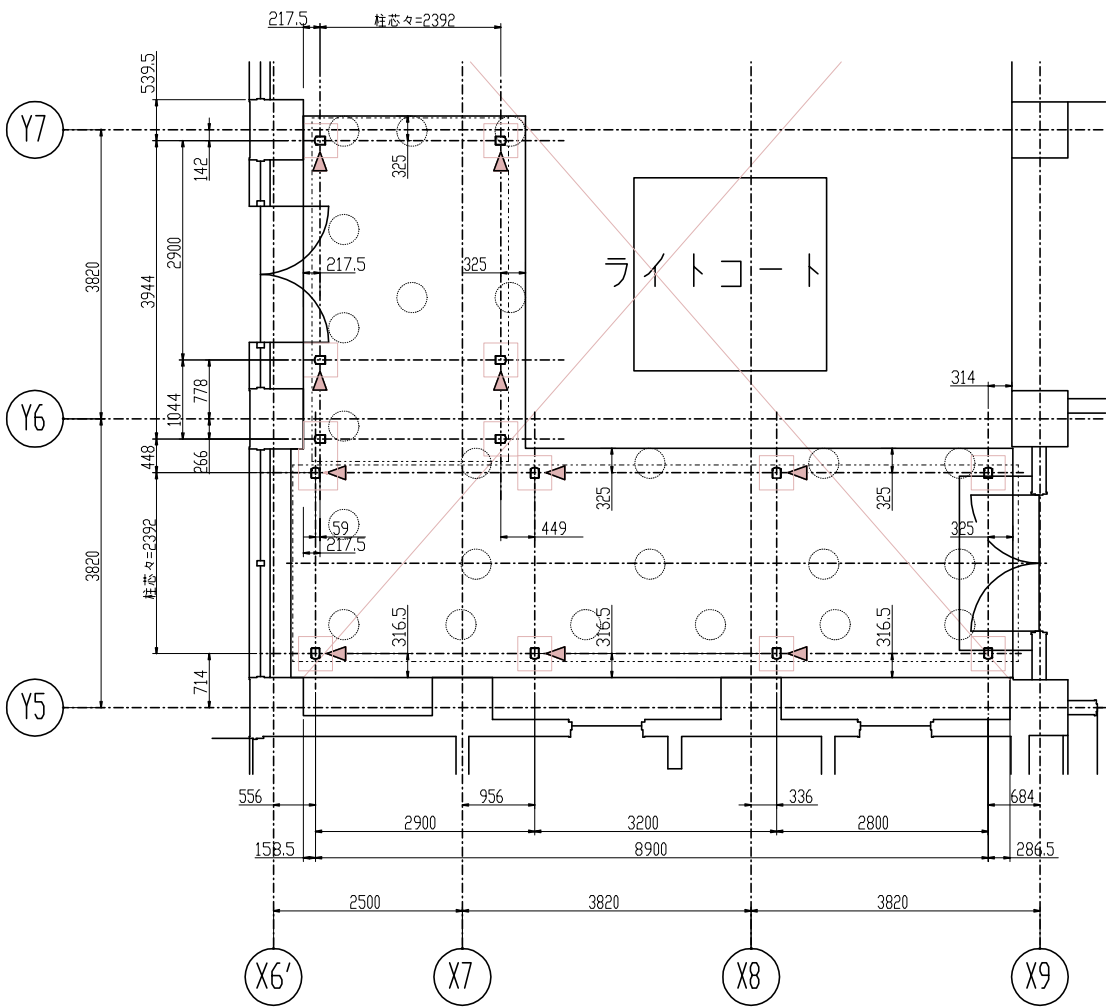
通路シェルター図（その1）

平面図（S=1/50）



柱・基礎位置図（S=1/50）

▶: 排水位置を示す



窓番	S-1	数量	備考
シリーズ	ファイノローFS R屋根		積雪150cm(4500N/m ²)
色本体	規格色		両支持タイプ
仕屋根パネル(材質)	ブルースモーク(A0)		
側面パネル(材質)	ポリカーボネート板 t=2.0		
上側面パネル(材質)			
取付場所			

窓番	S-2	数量	備考
シリーズ	ファイノローFS R屋根		積雪150cm(4500N/m ²)
色本体	規格色		両支持タイプ
仕屋根パネル(材質)	ブルースモーク(A0)		T字用突き合わせセット
側面パネル(材質)	ポリカーボネート板 t=2.0		
上側面パネル(材質)			
取付場所			

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785
理事長 中川 潔
管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

富山県建築設計監理協同組合
一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事
図面名 (解体参考図)既設ライトコート
通路シェルター詳細図(2)

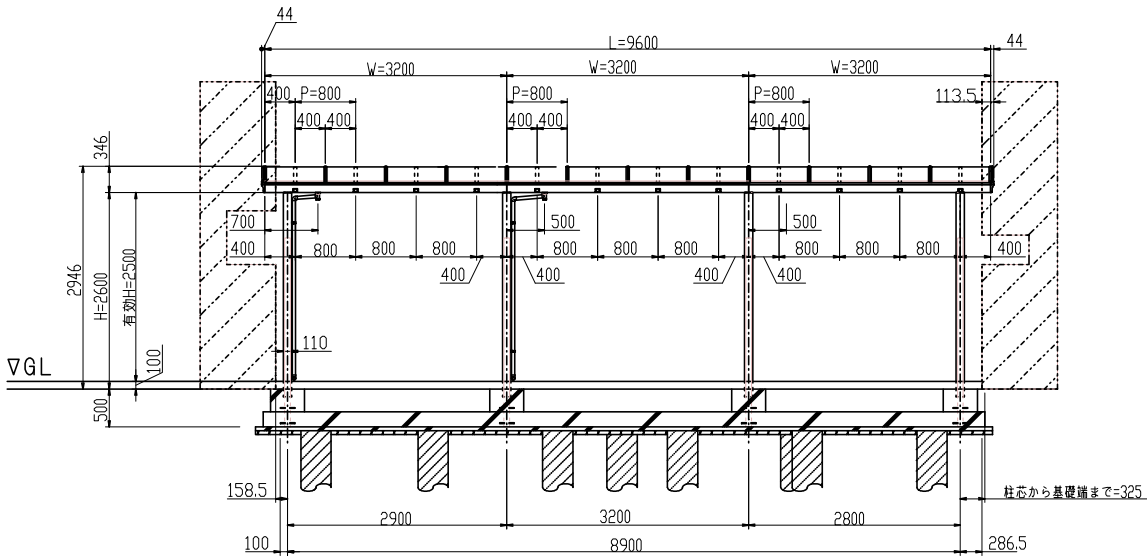
縮尺 (A1) 1/50
(A3) 1/100

管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇
担当 瀬川 監修

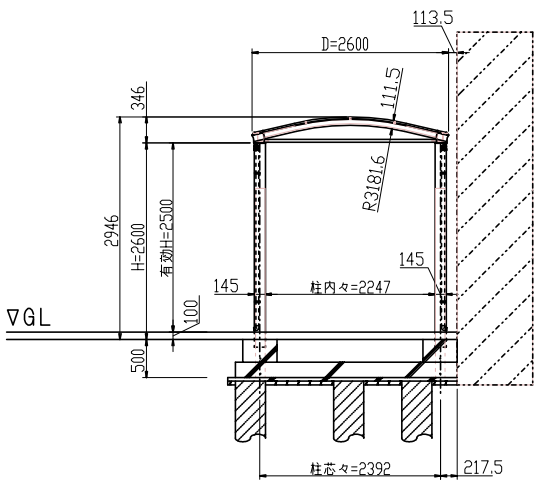
図面番号
A-52

通路シェルター図（その2）

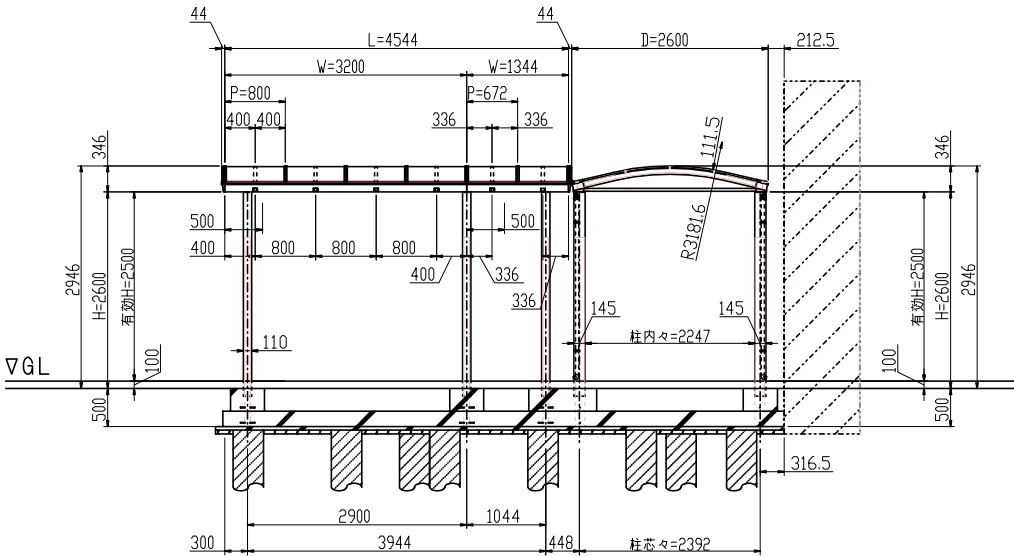
立面図（S=1/50）
A-A矢視図



側面図（S=1/50）
C-C矢視図

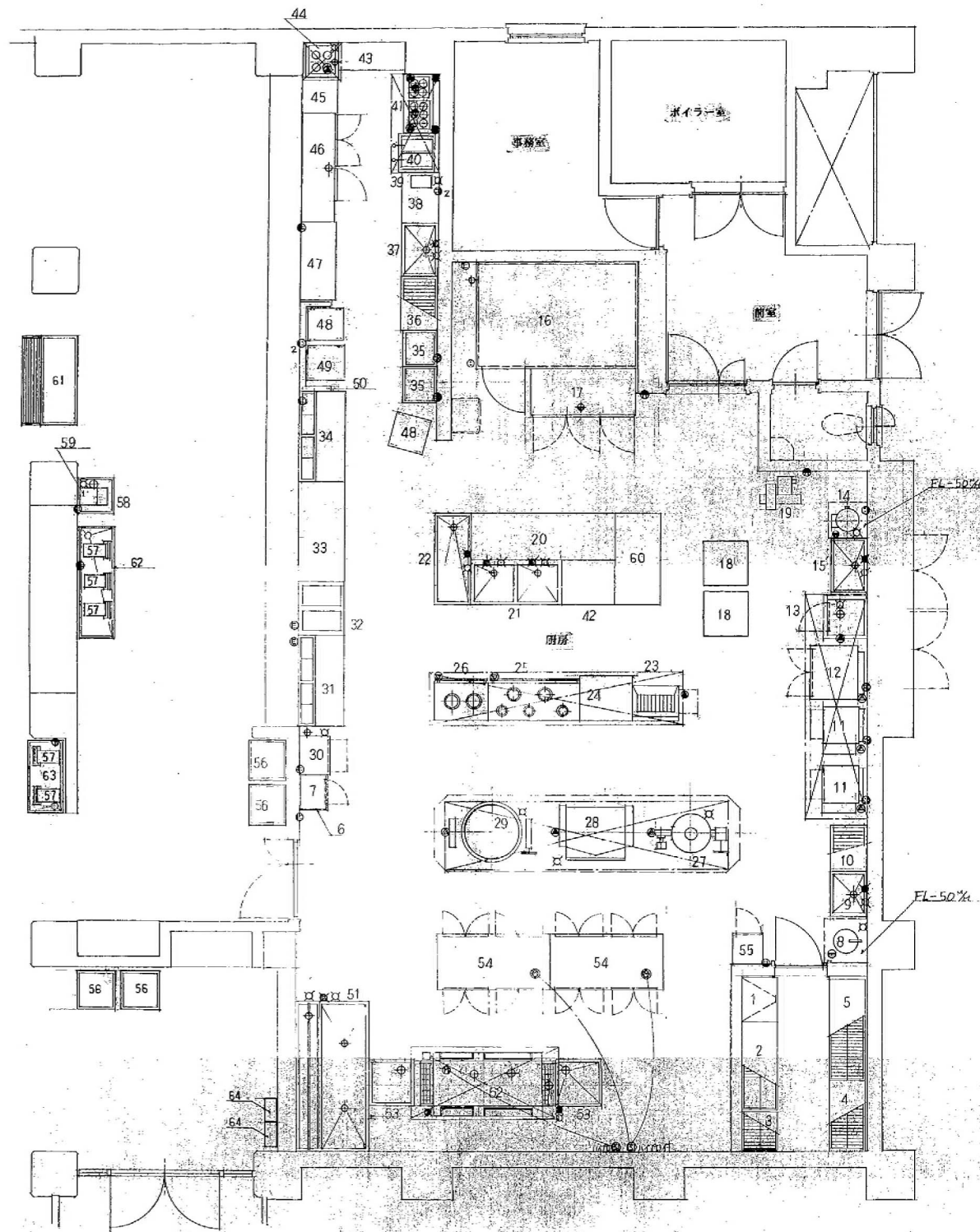


立面図（S=1/50）
B-B矢視図



	富山市安住町 7 番 1 号 電話 (076) 432 - 9785		富 山 県 建 築 設 計 監 理 協 同 組 合 一 級 建 築 士 事 務 所 知 事 登 録 (1 4) 3 2 号	業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事		管理技術者 1 級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇		図面番号 A-53
	理 事 長 中 川 潔			図面名 (解体参考図)既設ライトコート 通路シェルター詳細図 (3)	縮尺 (A1) 1/50 (A3) 1/100	担当 瀬川	監修	
	管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男							

＜台所・調理設備仕様＞									
1	甲板 床板	SUS430	612	44	取	手	SUS304	612	44
2	脚 台	SUS430	612	44	中	棚	SUS430	612	44
3	アコモスター	SUS304	612	44	本	体	SUS430	612	44
4	ジョイント	ステンレス	612	44	扉		SUS304	612	44
5	床板 パネル	SUS430	612	44	自在 棚	架	SUS430	612	44
6	ス	SUS430	612	44	キ	ャ	ス	ター	1000
7	ダストホール	SUS430	612	44					
8	排水	金具-SUS304	612	44					
9	オーバーフロー	金具-SUS304	612	44					



主厨房・厨房機器配置図 1/100

No.	品名	台数	寸法	配管口径	ガス消費量	電気消費量	注	備考	工事	別添
1	ライティング	1	750 600 1150					200kWh (100kWh)		A
2	ロイヤルシェルフ	1	1500 600 1865					4段		A
3	ロイヤルシェルフ	1	600 600 1865					4段		A
4	ロイヤルシェルフ	1	1200 600 1865					4段		A
5	ロイヤルシェルフ	1	1850 600 1865					4段		A
6	電レンジ置台	1	600 450 800					下部スノコ付		B
7	電レンジ	1	560 430 375			0.95				B
8	水圧洗米機	1	385 430 1050	20A	40A					A
9	一槽シンク	1	750 600 800	15A	15A	50A				O
10	パンラック	1	750 600 1500					4段		A
11	気体式ガス炊飯器	2	760 650 1315		25A	24600	0.075	210kWh		A
12	ガスコンロファン	1	900 934 1580		25A	25000	0.4			A
13	ガス式蒸し器	1	600 600 1650	15A	20A	15A	12000			A
14	冷凍冷蔵庫	1	448 540 670	15A	40A		0.2			O
15	下処理シンク	1	900 600 800	15A	15A	50A				O
16	冷凍冷蔵庫	1	2700 1800 2200		40A		0.1	0.75		O
17	冷凍庫	1	1800 800 1880		40A		0.844	1621kWh		O
18	移動台	2	750 750 800							A
19	フードサイザー	1	690 500 605				0.3	集合付、フキ刀付		A
20	調理台	1	2400 750 800					下部スノコ付		A
21	一槽シンク	1	1500 750 800	15A	15A	50A		ガスコンロ付		O
22	吊型シンク	1	1500 600 800	15A	15A	50A				O
23	フライヤー	1	750 600 820		15A	14000		2槽式、油温260℃		A
24	作業台	1	900 750 800					下部スノコ付		A
25	ガスレンジ	1	1500 600 800		25A	55600		ガスコンロ5ヶ、オープン×2ヶ		A
26	ガスレンジ	1	900 600 450		25A	19400				A
27	ガス式ガスコンロ	1	1200 440 970	20A	20A	28700		60℃		A
28	ガスコンロファン	1	1190 870 850	20A	20A	20000		70℃		A
29	ガスコンロファン	1	1480 1030 800	20A	20A	32000		150℃		A
30	製氷機	1	630 500 850	15A	40A		0.39	製氷能力 54kg/日		B
31	ガスコンロファン	1	1500 750 1600				3.6	上部ガスコンロ付		B
32	ガスコンロファン	1	900 750 1150				3.2	下部ガスコンロ付		B
33	ガスコンロファン	1	1650 750 1150				0.6	上部ガスコンロ付		B
34	ガスコンロファン	1	1500 750 1600				0.45	下部ガスコンロ付		B
35	ガスコンロファン	2	580 560 780							B
36	ガスコンロファン	1	900 600 1800							B
37	ガスコンロファン	1	900 600 800	15A	15A	50A				O
38	ガスコンロファン	1	850 600 800				0.1	下部スノコ付		B
39	ガスコンロファン	1	160 250 300							B
40	ガスコンロファン	1	670 700 800	15A	25A	20A	16000			B
41	ガスコンロファン	1	1000 600 800	15A	40A	20A	24000			B
42	ガスコンロファン	1	900 750 800					下部スノコ付		A
43	ガスコンロファン	1	1100 450 800					下部スノコ付		B
44	ガスコンロファン	1	600 600 800	15A	15A	15A	7000			B
45	ガスコンロファン	1	600 600 800					下部スノコ付		B
46	ガスコンロファン	1	1800 600 800		40A		0.410	428kWh		B
47	ガスコンロファン	1	1300 600 800					下部スノコ付		B
48	ガスコンロファン	2	600 700 870				1.0			B
49	ガスコンロファン	1	600 600 800							B
50	ガスコンロファン	1	1500 500 1150							B
51	ガスコンロファン	1	2400 1200 800	20A	20A	50A				O
52	ガスコンロファン	1	2330 1085 1160	20A	20A	40A	46	コンベヤー可変速装置付		C
53	ガスコンロファン	2	750 750 800					下部スノコ付		C
54	ガスコンロファン	2	1870 950 1900				13.5			C
55	ガスコンロファン	1	500 500 1050				0.03			C
56	ガスコンロファン	4	640 640 850							C
57	ガスコンロファン	5	250 535 537				0.6			C
58	ガスコンロファン	1	600 600 800		25A			下部スノコ付		C
59	ガスコンロファン	1	345 461 555	15A			0.205			C
60	ガスコンロファン	1	1500 750 1800					4段		A
61	ガスコンロファン	1	1500 600 800					下部スノコ付		C
62	ガスコンロファン	1	1800 600 800					下部スノコ付		C
63	ガスコンロファン	1	1200 600 800					下部スノコ付		C
64	ガスコンロファン	2	400 200 300					SUS430製		C

＜注意事項＞

※工事着手に当たり、予め現地確認の上、学校及び生協関係者と撤去・移設品等の確認・記録を行うこと

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432-9785
理事長 中川 潔
管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

富山県建築設計監理協同組合
一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事

図面名 (解体参考図) 既設厨房機器リスト

縮尺 (A1) 1/50
(A3) 1/100

管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池生 崇

担当 瀬川

監修

図面番号

A-55

① 体育館棟 北面1



② 体育館棟 北面2
現調理室出入口



③ 体育館棟 北面3
屋外消火栓周り



④ 体育館棟 北面4
柱雨水タテ樋周り



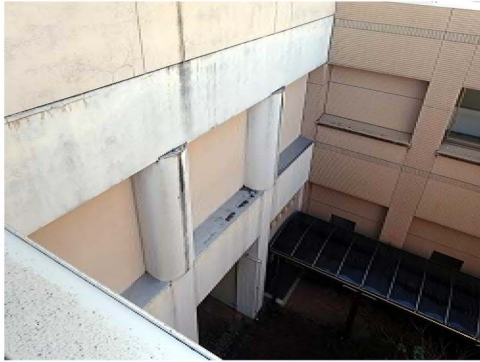
⑤ ライトコート廻り1
花壇、通路シェルター



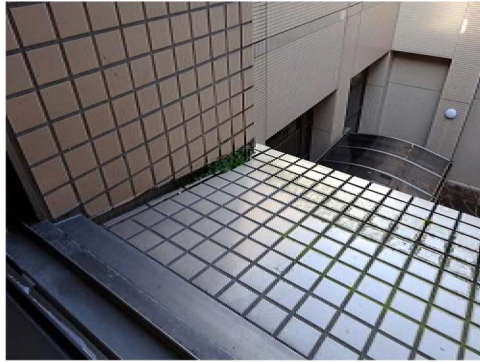
⑥ ライトコート廻り2
花壇、通路シェルター



⑦ ライトコート廻り3
体育館側外壁



⑧ ライトコート廻り4
2階窓台状況



⑨ ライトコート廻り5
ロッカー室入口



⑩ ライトコート廻り6
ロッカー室入口上部



⑪ ピロティ1



⑫ ピロティ2
ロッカー室側



⑬ ロッカー室内部



⑭ 食堂内部
ライト側折上げ天井



⑮ 食堂1



⑯ 食堂2
グリストラップ



⑰ ピロティ3
トレーニング室側



⑱ ピロティ4
トレーニング室側



⑲ トレーニング室 内部



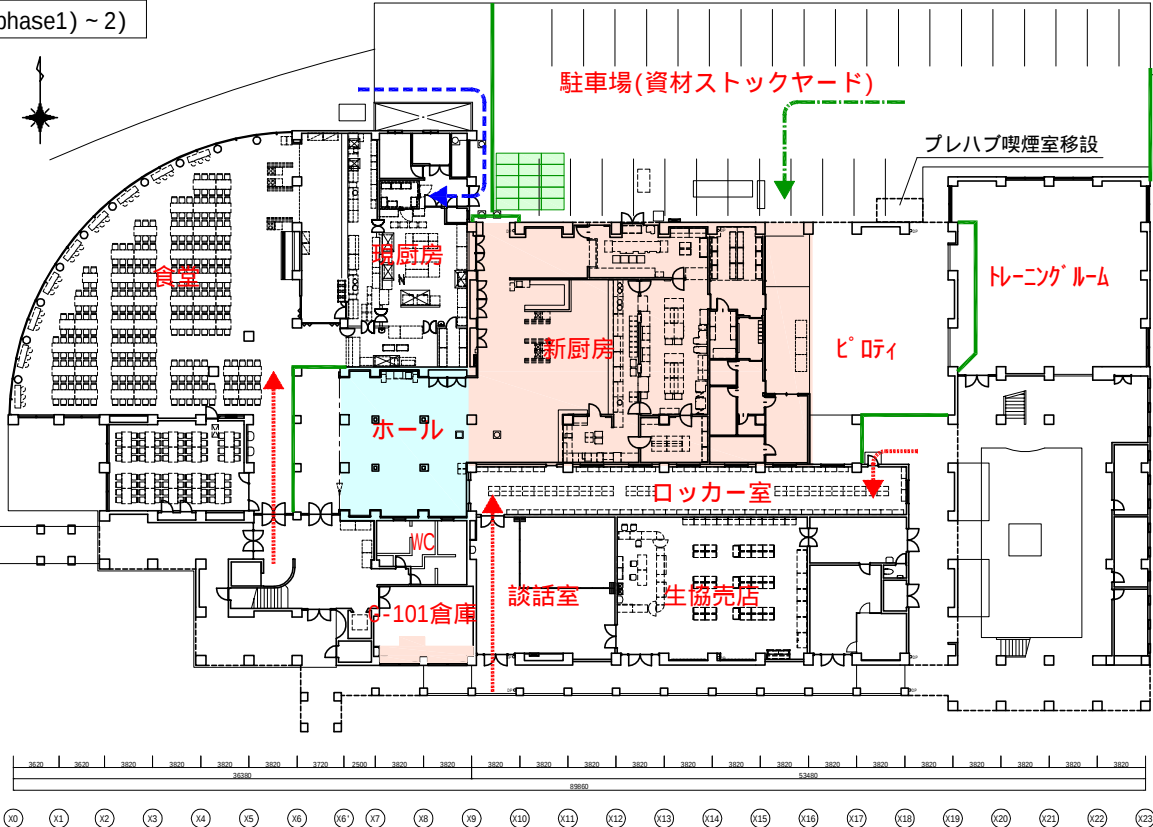
⑳ 体育館棟 北面5
駐車場



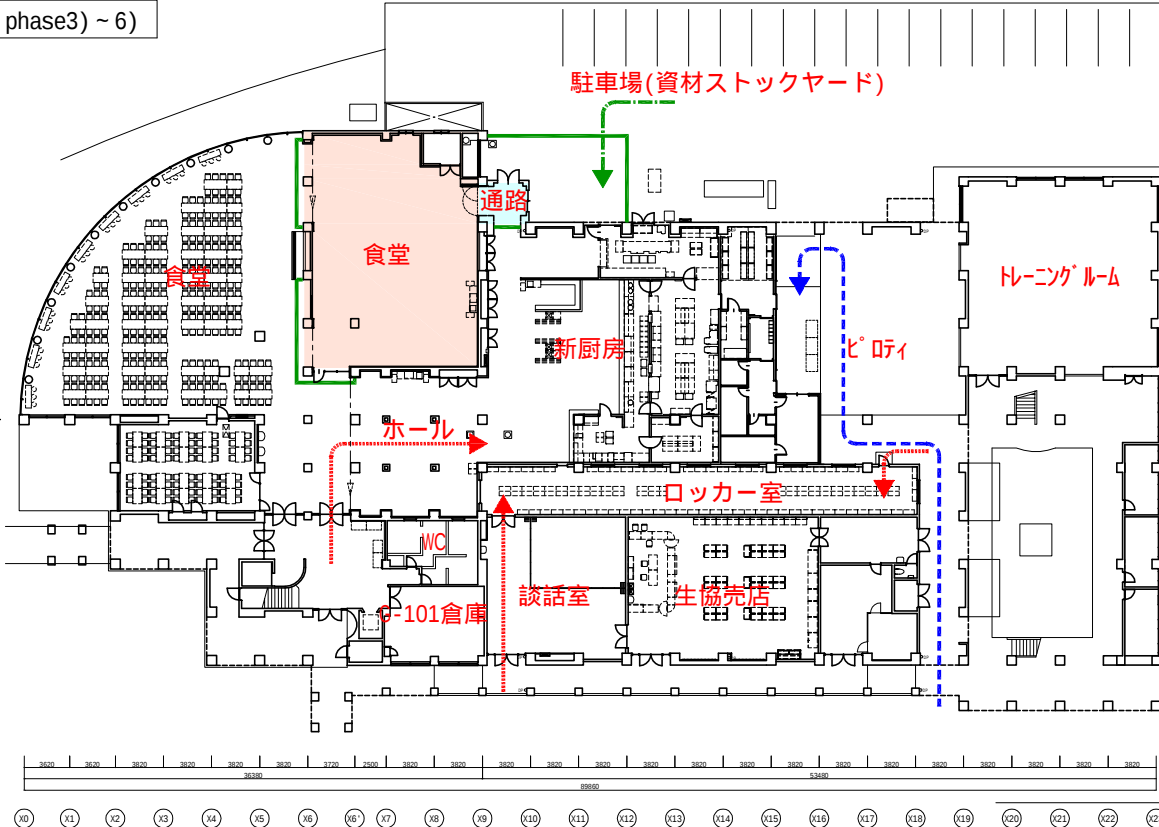
■概略工事工程表

	2022		2023												2024							
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
大学、生協								着工			休業			弁当等	新厨房移動		休業		食堂グランドオープン			
各種申請、検査						確認申請							仮使用(※)申請等 保健所検査等						完了検査			
phase 1) 新厨房 新設 建築工事 電機・機械工事 厨房機器 新設 1Fトレーニングルーム間仕切壁改修 グリストラップ新設(機械)								準備	(5ヶ月)													
phase 2) ホール増築 建築工事、既設通路シェルター解体 電機・機械工事								準備	(5ヶ月)													
phase 3) 通路増築 建築工事 電機・機械工事														準備	(3.5ヶ月)							
phase 4) 厨房引越 厨房廻り什器搬入、移動(別途品含) 調整、トレーニング等 準備														↓ (1ヶ月)								
phase 5) 既設厨房 解体 厨房機器撤去 電機・機械工事														準備 ↓	(1.5ヶ月)							
phase 6) 既設厨房 改修 床 開口塞ぎ、嵩上げ(乾式) 内部仕上、電気・機械工事 食堂廻り什器(別途品)搬入等 準備																			↓ (2ヶ月)			
																				↓ (0.5ヶ月)		

phase1) ~ 2)



phase3) ~ 6)



【凡例】

- 仮囲い等 外部 簡易バリアード等 内部 仮設間仕切壁(防音、防塵)
- 工事関係動線
- 生徒動線
- サービス動線
- 鉄板敷き養生
- 改修工事範囲
- 増築工事範囲
- 交通誘導員 phase1) ~ 6) 共通

鉄板養生
phase1) ~ 6) 共通

富山市安住町7番1号 電話 (076) 432 - 9785
理事長 中川 潔
管理建築士 一級建築士大臣登録第191311号 篠島弘男

富山県建築設計監理協同組合
一級建築士事務所知事登録(14)32号

業務名 富山県立大学食堂増築等建築主体工事

図面名 概略工事工程表、指定仮設図

縮尺 (A1) 1/300
(A3) 1/600

管理技術者 1級建築士大臣登録 第278810号 池 生 崇

担当 瀬川

監修

図面番号

A-61